



十年
後
の
人
生
相
談

DOJIN
R18
成人向け

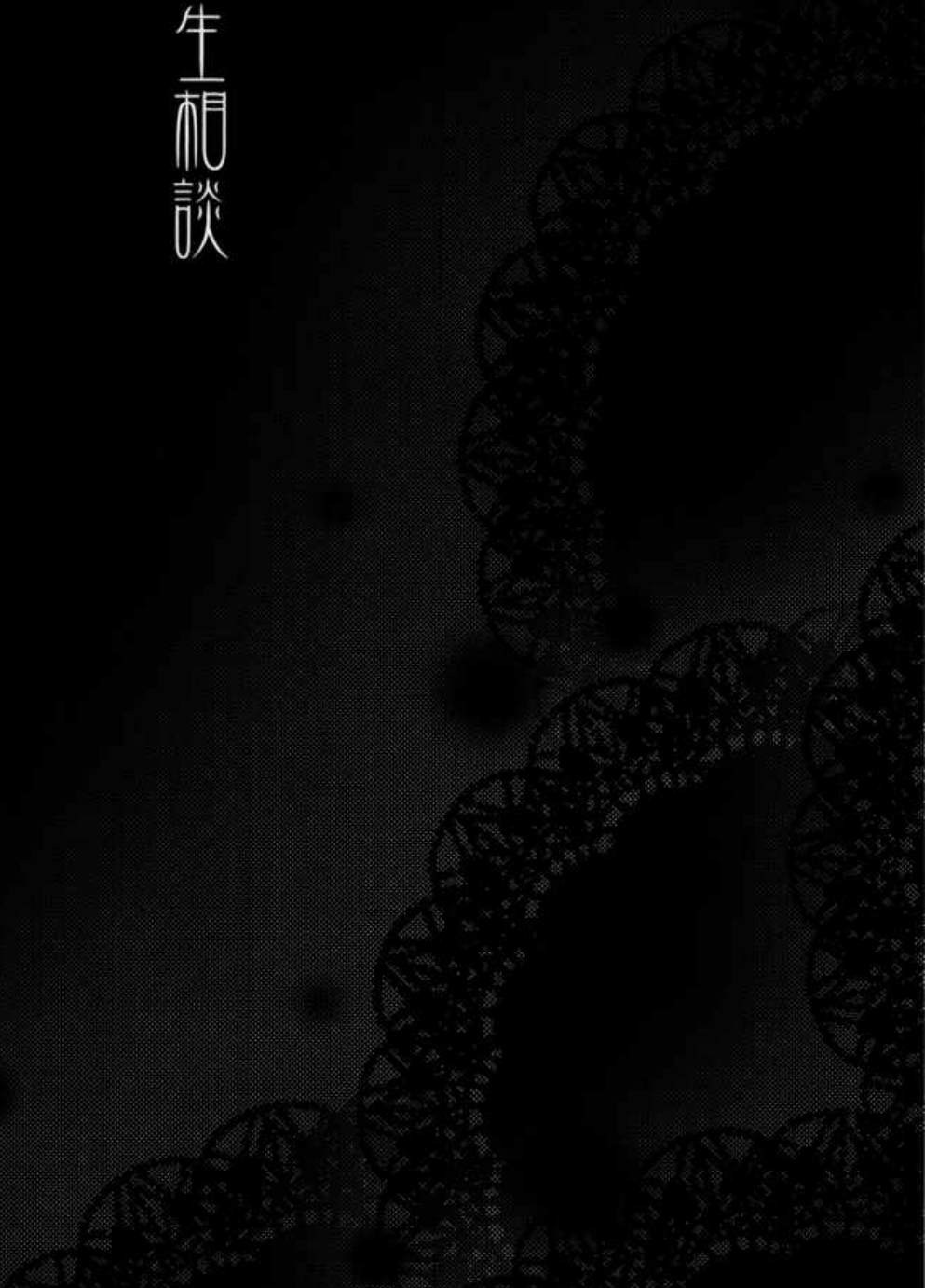
18歳未満の
購入・閲覧禁止

OREIMO FAN BOOK




こんにちは。松果です。
この再録には2014、2015年に中国語版の俺妹の既刊3冊を収録したものです。
最後の完結編を加えて、合計4冊の収録となります。
既刊を加筆・修正し、総集編と言ってもいいでしょう。
中身は一切日本語で公開したことがなく、皆さんがどうぞ新鮮な気持ちで読んで頂き、
お気に召していただければ幸いです。

十年後の人生相談




高校時代、最後のクリスマスイブに
俺は桐乃に告白した




不器用ながらも
全身全霊を持って

俺の本心を叫んだ





卒業までの期間限定だが
俺は桐乃と、恋人になると約束した



そして初めて
一線を超えてしまった

その後…身を持って
この行為の代償を味わった



ブチギレたオヤジは
まるで天災のように
誰にも止める事は出来なかった

目が覚めたのは5日後
病院のベッドの上でだった

それ以来
いくらあいつの親友たちに
尋ね回っても、あいつは
見つからなかった
行方不明だ

会えない十年の間
あの時のあいつの横顔だけは
夢に何度も出てきた

桐乃は親子喧嘩の末
腹を立てたまま家を出た

その際にチラッと
こっちを見たのが
俺が見た最後の記憶
だった

…きょう

きょうちゃん…

きょうちゃん！

起きようよ！

麻奈実か…

もう、
お休みだからって
寝過ぎだよ

コーヒー
温め直す？

なんとなく大学を卒業した俺は
適当な仕事を見つけて

当たり前のように
幼馴染と家庭を築いた

マーマレードが良い？

うん

きょうちゃん

んー？

もぐもぐ





えへへ♡

口元についてるよ
ちゅ



うん？



きょうちゃん!?



んふう…

ま、待って
せめて朝ご飯が終わっ
…あん♡

はあー
…せめて部屋で…





きよ…きようちゃん…
最初から激しい…

あふ

あふ、あふ、あふ、あふ！

はあん

ぱっ
ぱっ



気持ちいいところー

コミュニケーション

んっ…

ぐちゅ

ぐちゅ



きよ…
…んぐ

きようちゃんー
あう…ふうん



お腹の中、当たってるー

んっ

んっ
ふん

んはあ…
この体位…

きようちゃん…
あそこー



ぱんぱんぱん

麻奈実…
俺も、もうー

あー
きょうちゃんの…
中で大きくなってるー!!

ん、ん、ん
あー♡♡

きょうちゃん♡
きょうちゃん♡
ひっはあ

あ

もう…だめ…



ぱんぱん

あんー
きょうちゃん…
も…



はあああ

あーあーあ

あーあーあ



来週は一度実家に帰る
桐乃も戻ってくる
お袋がね

一緒に行くか？

ぼちやんと石を
投げられたように
俺の心に波紋が広がるだろう



あの…

ただ、桐乃が帰って
くると聞いたら



麻奈実のことは
愛していると思う



彼女に好かれてないんだし

ううん、やめとくよ
二人とも、
十年ぶりの再会だし
私の顔なんて見たくも
ないと思うよ



んっ…
桐乃ちゃんか…



…わかった

正直に言うと
ホッとした

一週間後
俺は実家に戻った

ただいまー

明らかに
ガツカリしないでよ
お袋

実家に帰るのが
年に何度もない息子だぞ

あら、京介が先なのね

何で桐乃じゃ
ないのかしら

そう遠くもないんだし
もっと頻繁に
顔を出しなさいよ

すまん……

部屋は片付けといたから
そこに泊まりなさい
もうすぐご飯だから
あとで降りて頂戴

そういえば、
麻奈実ちゃんは？

仕事だそうだが
次回の休暇は一緒に
帰ってこようよ

京介
KYOU SUKE



部屋は全く変わってない
たぶん桐乃の部屋も同じだ



着替えるか



オヤジといえは
桐乃が家出した日から
娘の名前を口にした
ことは一度もない

死ぬまで何も
言わなかったけど
オヤジはそれなりに
後悔していたと思う

もしかしたら
桐乃の帰りを
一番望んでいたのは
オヤジかもしれない

しかし、
桐乃が戻ってきた時
俺はどんな顔で
あいつと向き合えば
良いんだろう？



来たか？

玄関からの音…

兄貴として？
それとも…



桐乃

久しぶりに
顔を見せたと
思ったらいきなり
ビッグニュースだ
おい？

にやはは、

そろそろいい年だし
貰い手を見つ
とかないと、ね

なんだってー

んでお前の夫はー

って無視かよ？！

イエーイ！
部屋変わってないんじゃないん！
母さん、ありがとーっ！

ったく、
お前の荷物

兄貴

ここに置いとくからな

麻奈実さんと
結婚したって？

よかったじゃない

よかった
…のか？

それを聞いた時
何故か形容しがたい
感情が生まれた

こいつの
言うとおりだ

ああ

ありがとよ

お互い、
家庭を持った今が
普通の状態なんだ

桐乃はただの妹
俺達の関係は
最初に戻っただけさ

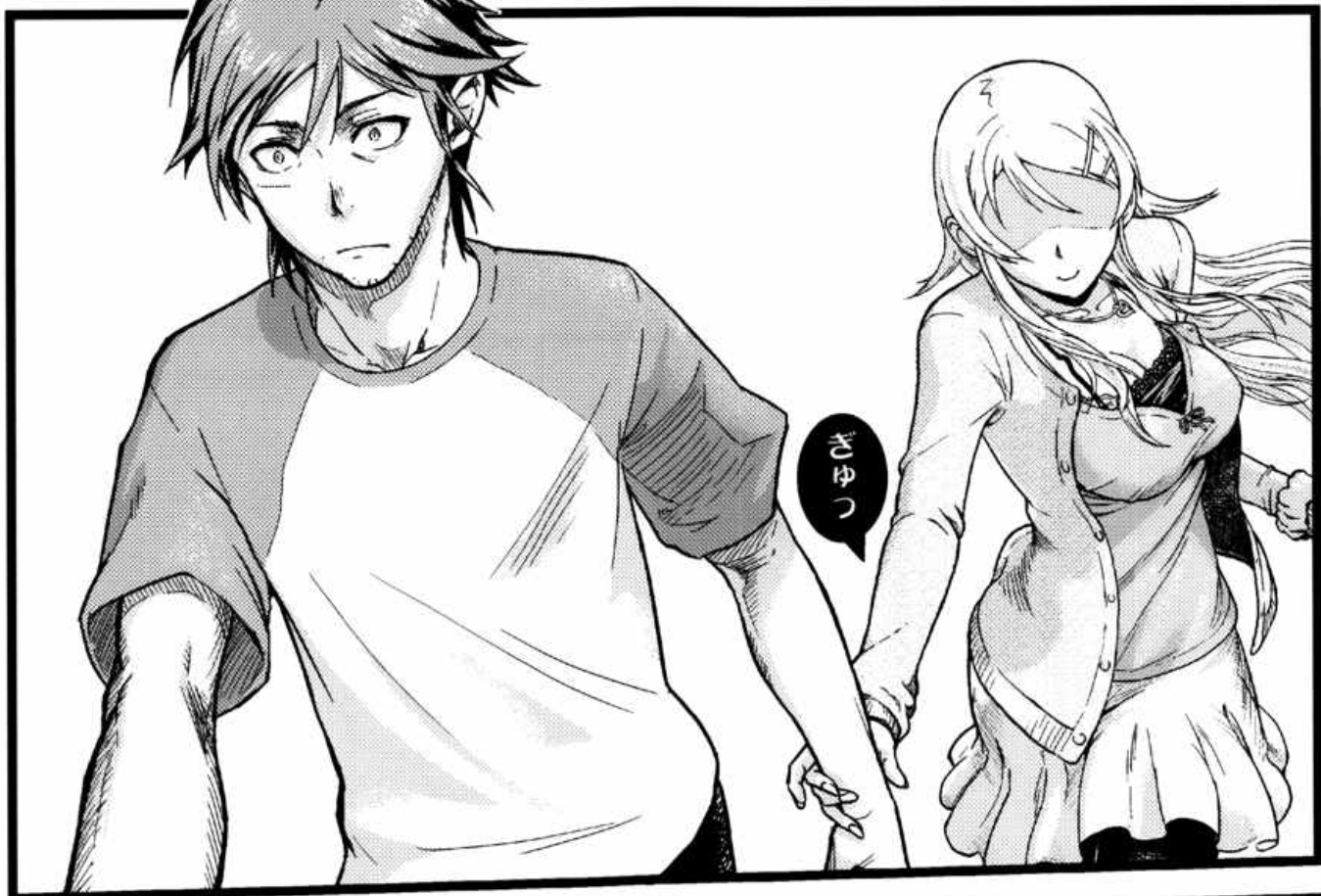


初めから期待すべき
ことなんてなかった…



バカらしい

んじゃ
部屋に戻るよ
飯が出来たら
呼びに来る



ぎゅっ



何やって…

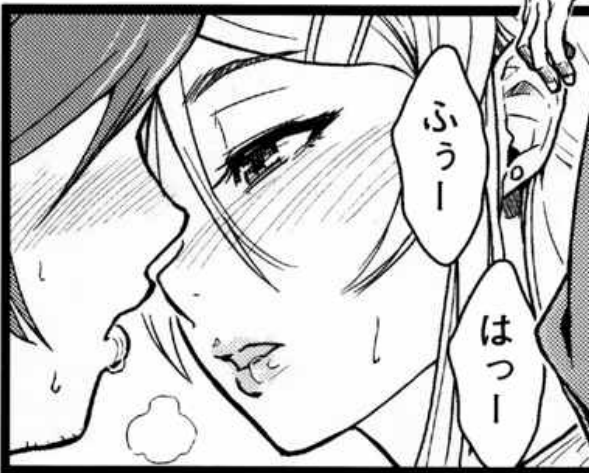
桐乃？



ちゅ♡♡

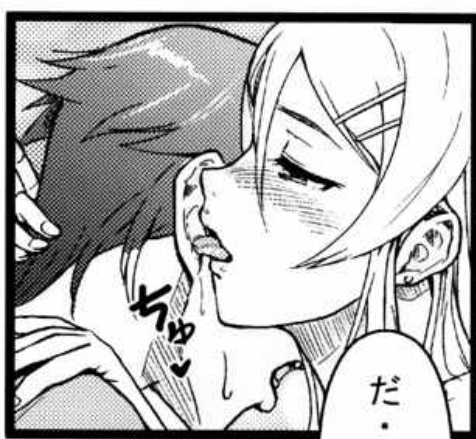
え？

ふんー



ふっー

はっー



ちゅ♡

だ・か・ら？

そもそも



俺たちー

はっ！ ちよ！
桐乃！？



ふんー！

兄妹だからとでも
：言いたいの？



あたし達が？



体から伝わる
微かな甘い匂いと
ぼつりと吐き出す言葉



ああー
変わってねえな…

俺の妹は…



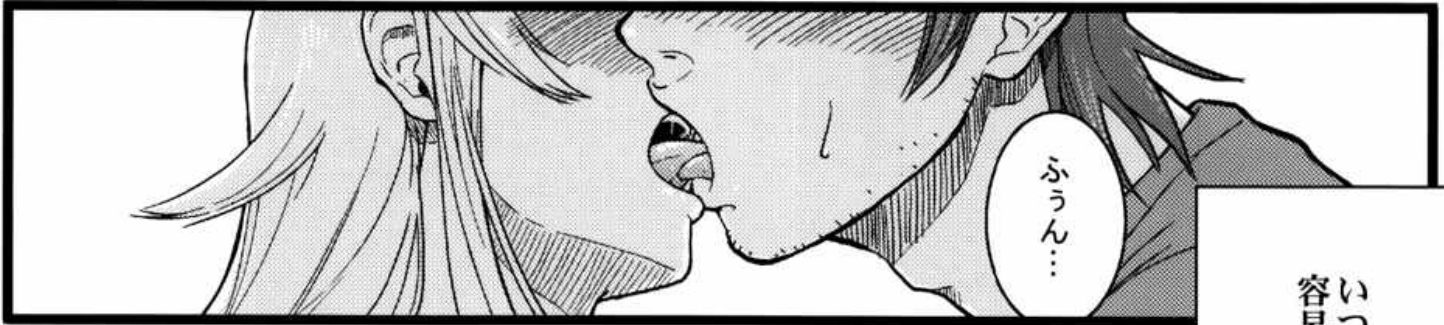
ねえ
舌、出して？



昔抱いたこの体が—

今、どうなってるのか

知りたくないの？



いつも俺の理性を
容易く奪い去る







桐乃の口まんこは



まるで別の
生き物のように
俺のを搾り上げる





うぬ桐乃ー

ああー



きゅん

きゅん



んぷー

きゅん



んぷー

きゅん



ご飯よー
降りて来なさい

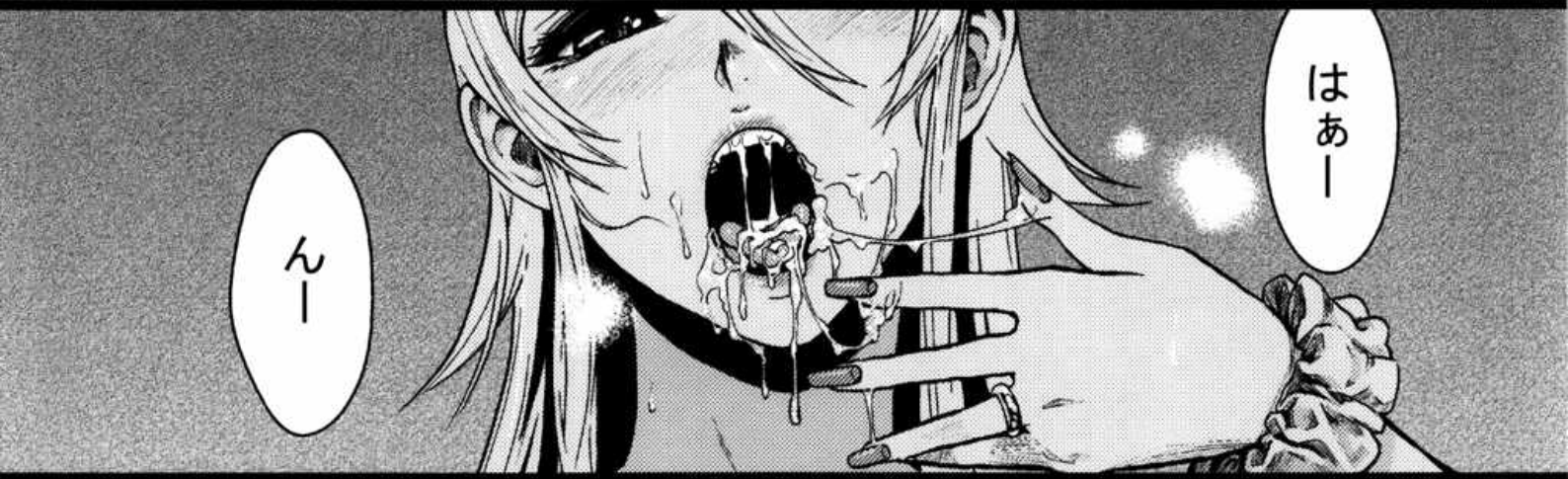


キリノー

う、あー

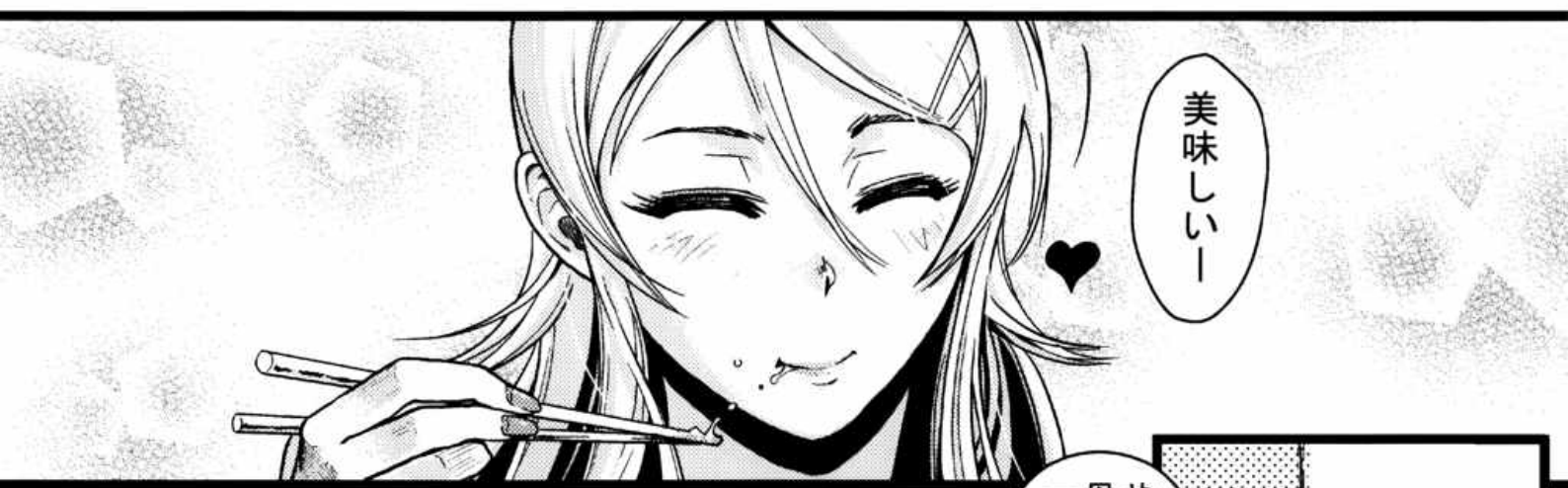
はあ...

きゅん



んー

はあー



美味しいー



だったら
いつでも帰っておいで

やっぱり
母さんのご飯が
一番美味しいよねー

あら、嬉しいこと
言ってくれるじゃない

ごっり

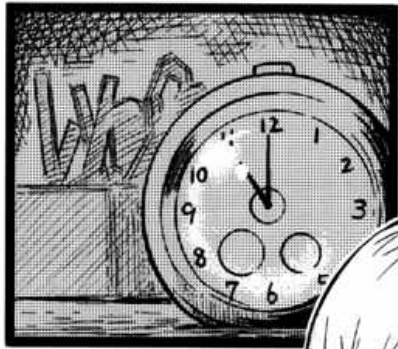
何もなかった
フリしてんな…



っておい!

京介がね…





母ちゃんはもう寝た？

うん



バじゃ始めようか
バカ兄貴…



十年ぶりの

人生相談だね



ここが疼いて疼いて
堪らなくてね

あたしね

家に帰ってからずっと

俺の上に覆いかぶさってきて
柔らかい体をイヤらしく動かす

粘っこい音を立てて
愛液が俺の太股へと
滴り落ちる

はあ…

ふん…
くん…
ちゅ…

桐乃に攻められて俺は
為す術もなく

ただ息子が大きく
なっていく

じゅる

桐乃ちよっと…
まだゴムが…

うふ

先っぽとキス
しちやったよ
それから

気

ビクッ
ビクッ

んふ…
バカ兄貴のおちんちん

ああ…

ズブ
ズブ

に♡
♡

一番奥に当たってる♡
♡
♡

慣れない粘着感と共に
蕩けてしまいそうな熱が
下半身から伝わってくる

グリグリ…
掻き回して…

♡
超気持ちいい♡

ズブ
ズブ
♡
♡



意識飛んじやう

あ

これ：もうダメえ

あ



兄貴の：ペ…ペニス…

超やばいこれ

奥の奥まで：掻き回されてる

おお

はあ

あう

じゅわ

ゆるる



ふあはあ

快樂に身を任せるように妹は妖しげな動きで腰を回す

俺も快感に震えて動き始める

ビュル



キ…桐乃、俺は…もう

早く…抜いて…

ふはあ…だ…だめ

あん…あと少し

がはあ

イク

はあ

全部…全部…

に…内…

ねちゅ♡

ああ

奥の奥が熱い…

ふちゅ

今日は危険日なのに…

兄貴のザーメンで…

妊娠しちゃうかもしれないよ

ハア…ハア…

でも、大丈夫

あたしの中でいっぱい
出しても構わないの

家に戻ったら
また夫とセックス
して中出しさせる

これで例え兄貴の子だとしても
時間的に問題ないよね

何って…

十年前にやった
はずのことだよ？

もしあの時ここまでやったら
離れないで済んだかもしれないし

それに、もう父さんも居ない
良いチャンスだと思わない？

ドス黒い感情が
胸に渦巻き…

そのつもりで
帰ってきたん
だから…

桐乃…
何を言って…

…十年の間
あたし、どんな気持ちで
過ごしてきたと思う？

家と絶縁した女に
あんまり選択はないよ

ぎゅっ

どんなに辛くても
兄貴と一緒になら…

いくらでも
耐え切れる…

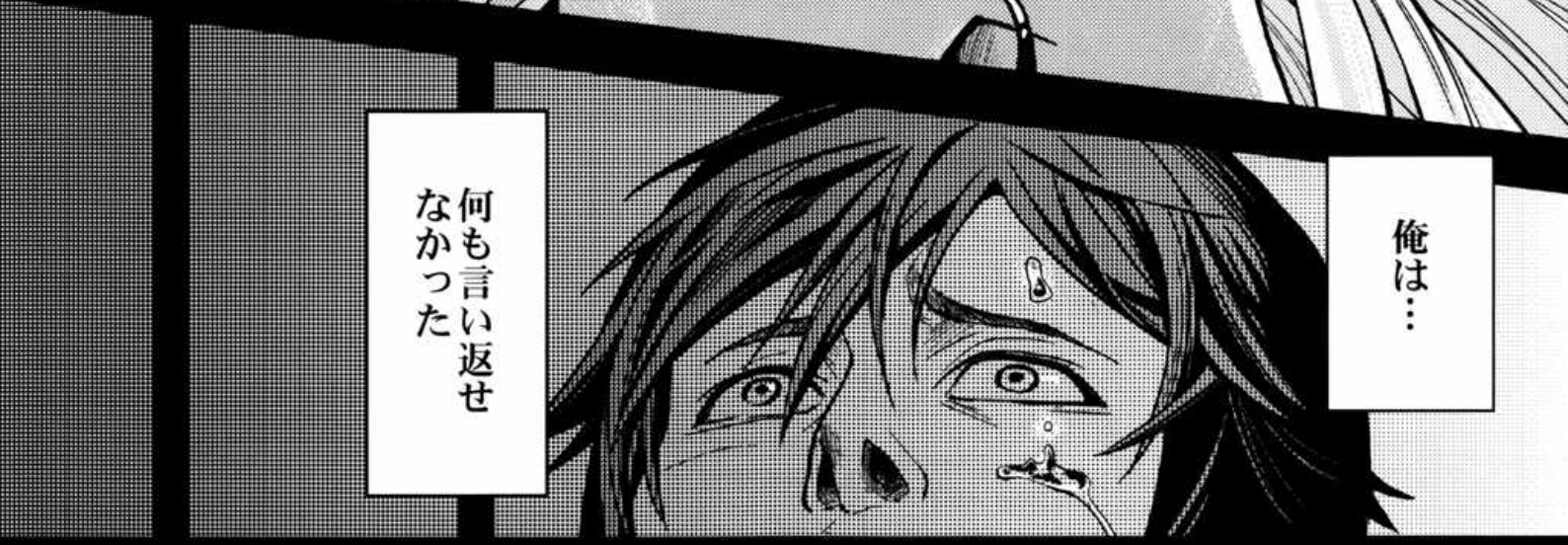
…けれど

どうして…



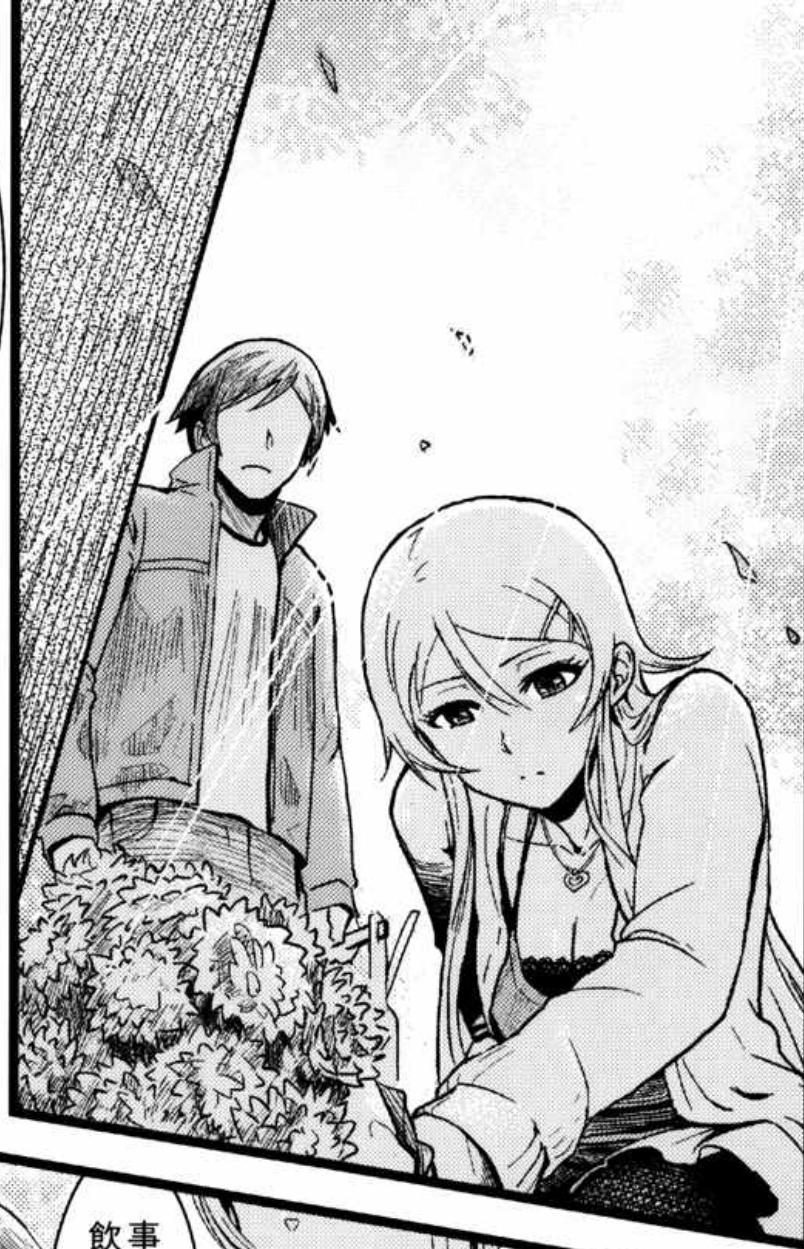
ぎゅーん

あの時一緒に行って
くれなかったのよ？



俺は…

何も言い返せ
なかった



ずっと知ってたよ
十年前、一緒に行って
くれなかった理由

誰かが残って
全てを受け止めないと
いけなかったから

顔に付いてたその傷跡は
そうなのよね？

だから兄貴は
あたしを守ってくれた
昔のように

ねえー
用意できたら
駅まで送るよー

はい！

そこまで大したこと
じゃないけどよ

…褒めてないから

自意識過剰じゃないの？

…っていうか
他に方法なかったの？

花畑すら見えたぞ
あんときは…

ふーん

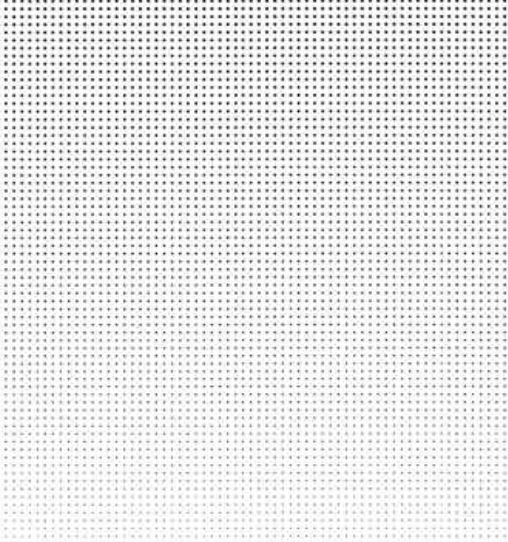
あと、やっぱり
地味子がムカつく
結婚なんて
泥棒猫に取られた
気分よ

そうだ、兄貴

お前な…

ん？









アハハハ

あの時一緒に
行って
くれなかつたのよ？



ずしょ...



一緒にいると
信じてたのに

スッー!!

うぐ…
う…

やだ…
こんな姿

兄貴に見せ
たくないのに

うぐ…
う…

だつてきつと

ぽん!

兄貴は昔のように

頭を撫でてくれて



大丈夫、と
言ってくれるから



すまん





昔のようだ

あたしに優しく触れる



あたしを優しく抱いて





あ
た
し
を
優
し
く
満
た
し
て
く
れ
る



余計なことを
考えなくても大丈夫

兄貴に身も心も
委ねれば

優しさに
包まれたまま

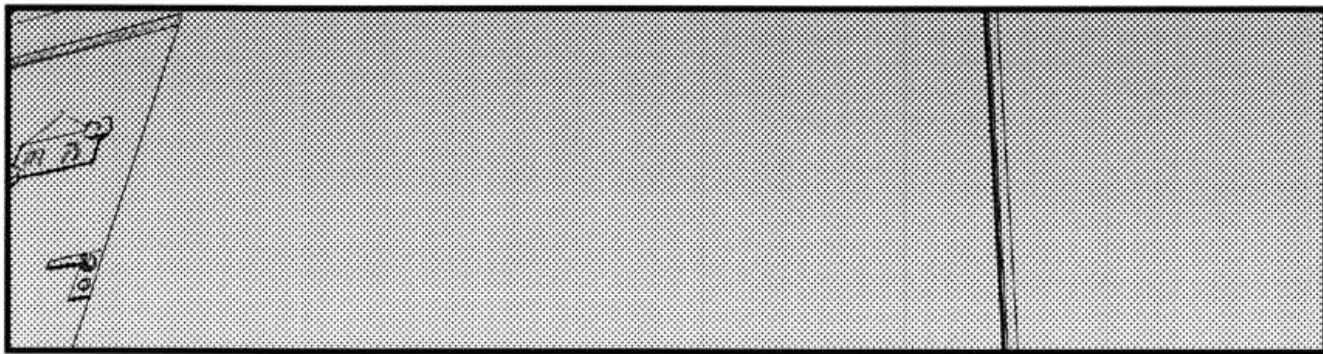
幸せの向こうへ行ける

兄貴…





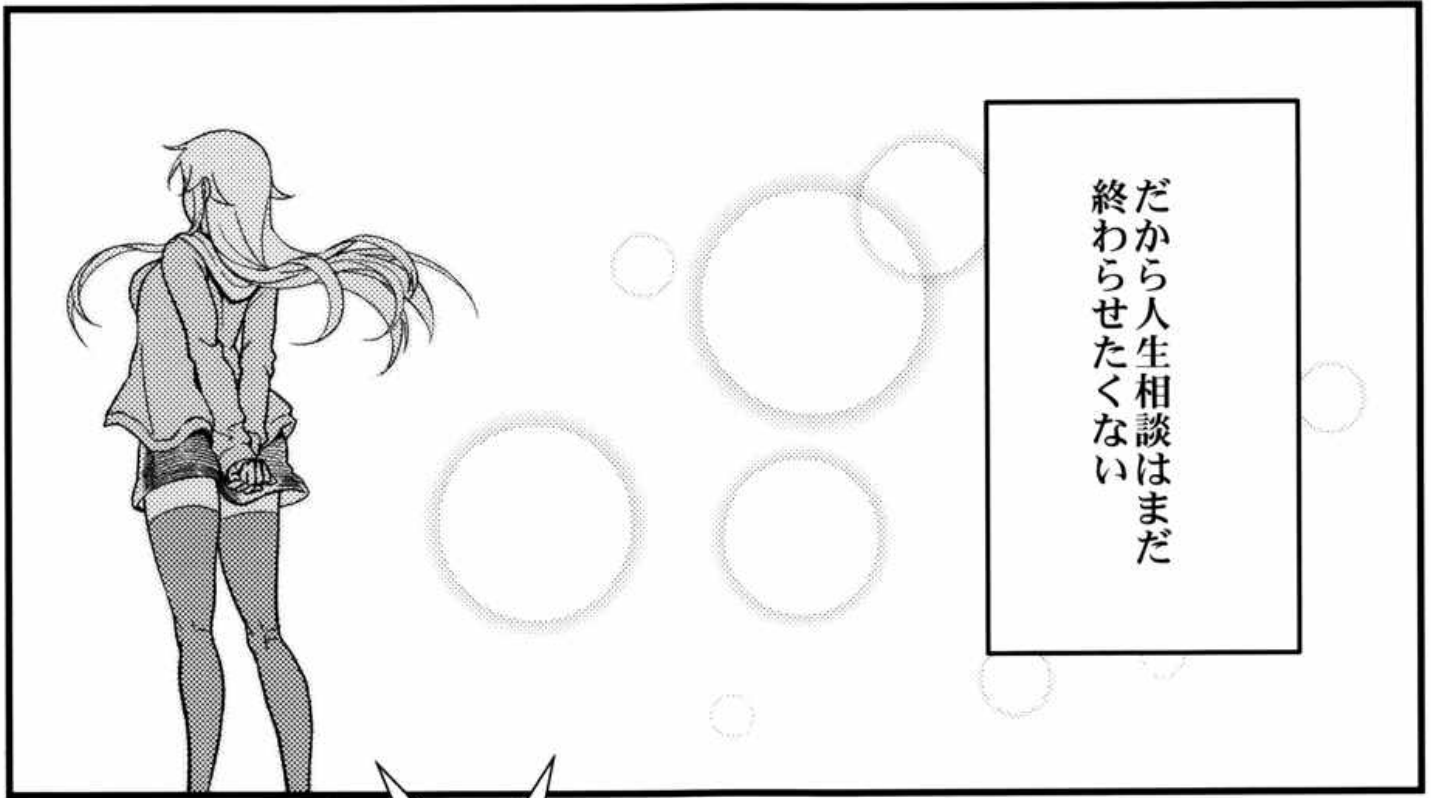
京介…



あたしは…



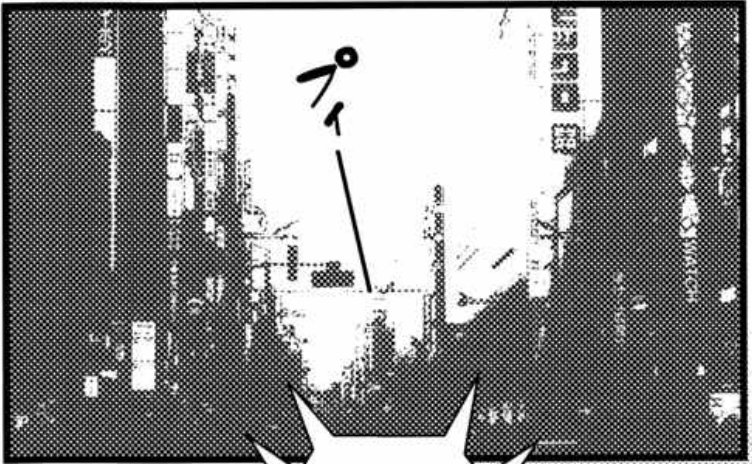
自分にウソをつきたくない



だから人生相談はまだ
終わらせたくない



まもなく
発車します



初めて今の夫と
知り合ったきつかけは
ほとんど覚えていない



ドアが閉まります

覚えているのはあの
一生懸命な告白
誰にも憚ることなく
大胆な告白

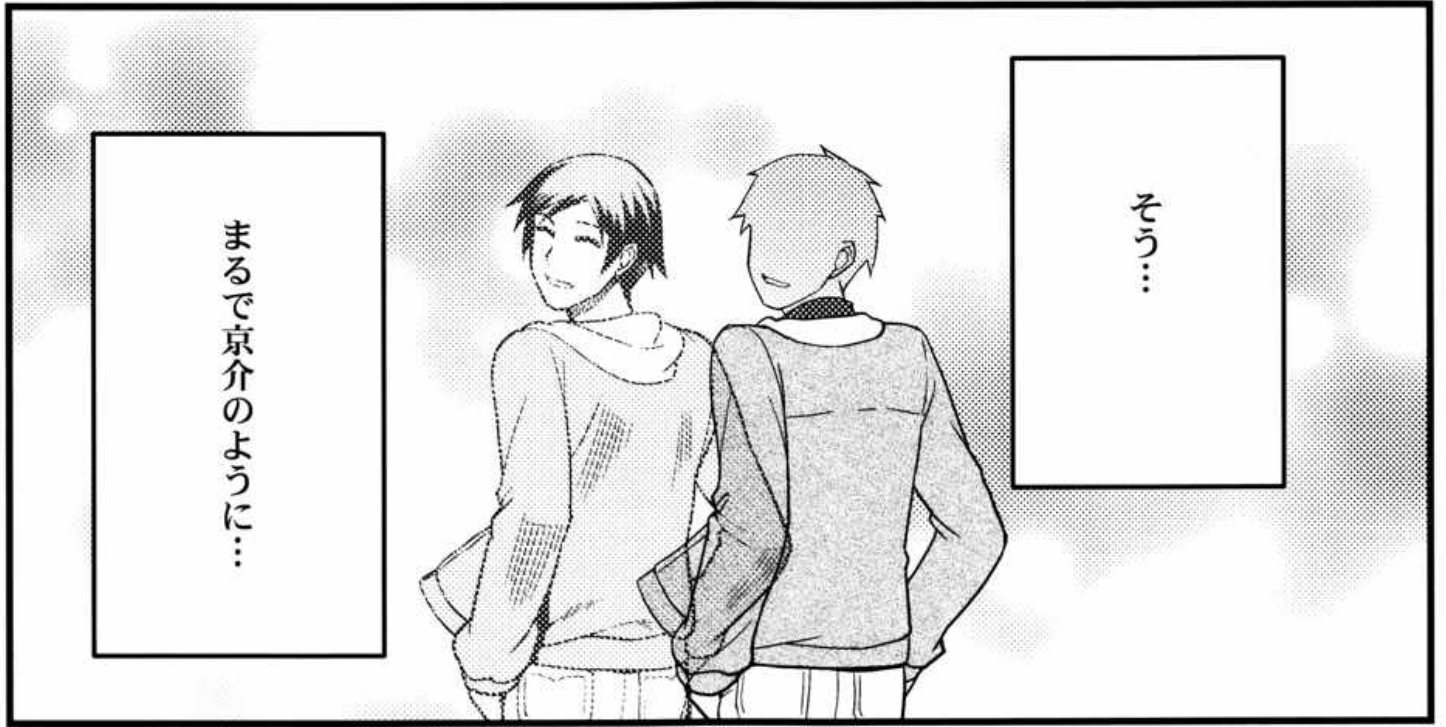
中学時代最後の
クリスマススイブを
思い出させる
似たような光景

あたしは彼に
一瞬動揺してしまい
交際を認めてしまった

彼はとっても普通な人
人混みに紛れたら
気づかないタイプだ

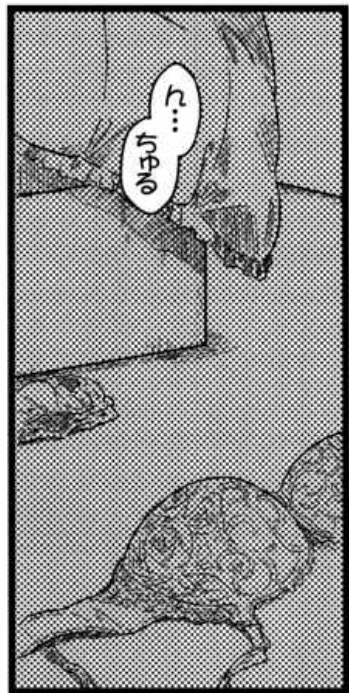
普通そうに見えるけど
人の事になると
無駄に真剣になる

ちよつとお世話焼きで
お人好しで
突っ込むことが好きな人

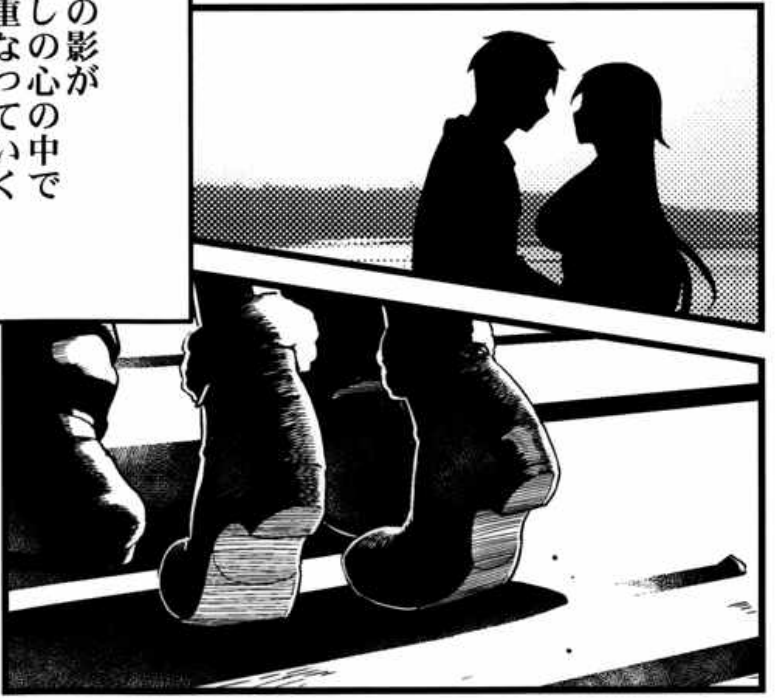


まるで京介のように…

そう…



二つの影が
あたしの心の中で
段々重なっていく



あの時は
性欲に溺れただけ

あー

あー
あー

いー
いー

あー

あー

いー

あー

あー
あー
あー

あー

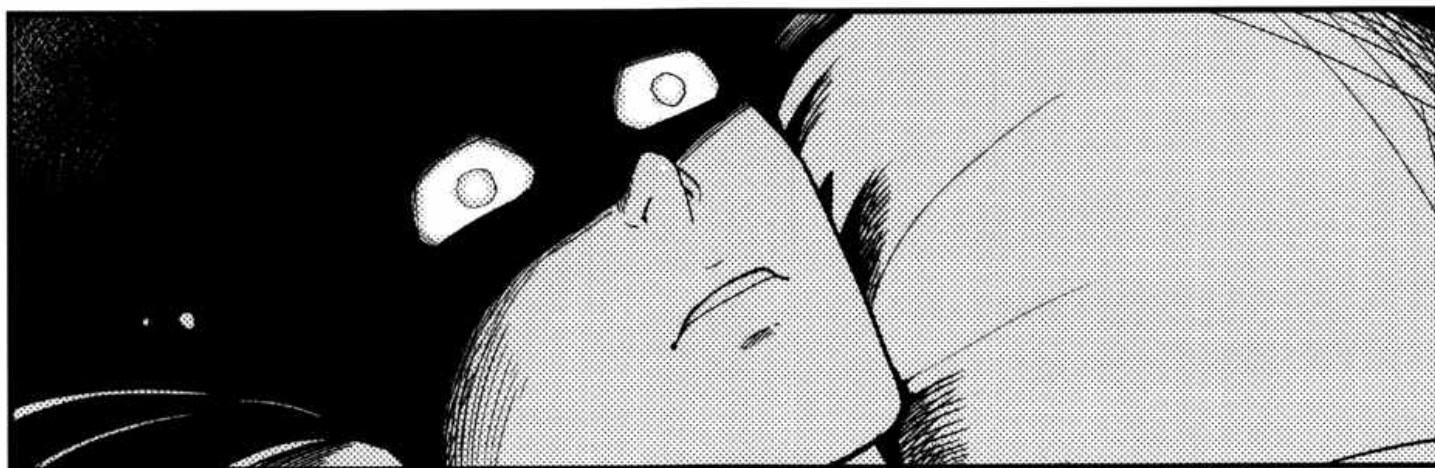
あー

あー

あー

あー

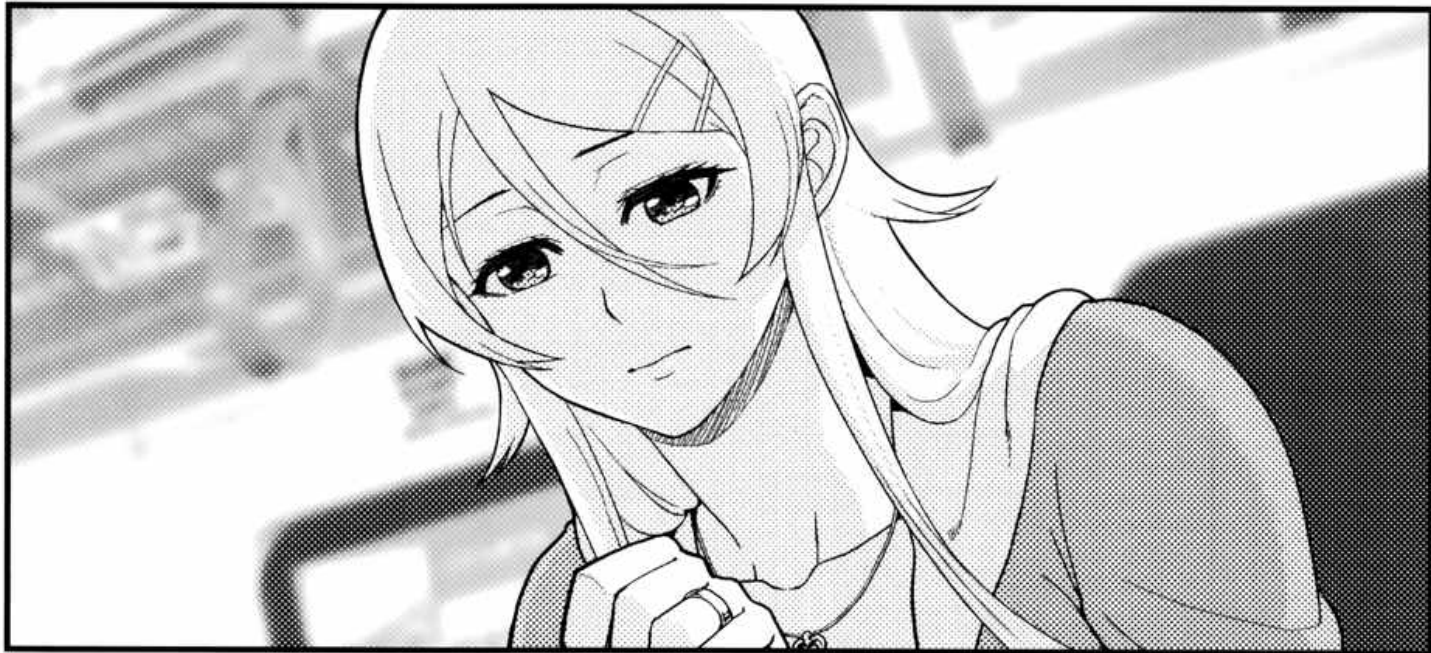




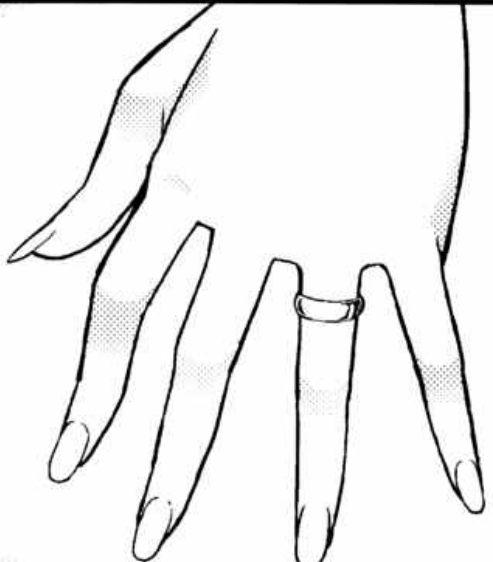
一生をともにする
つもりだった彼は



兄貴の代わりでしかない



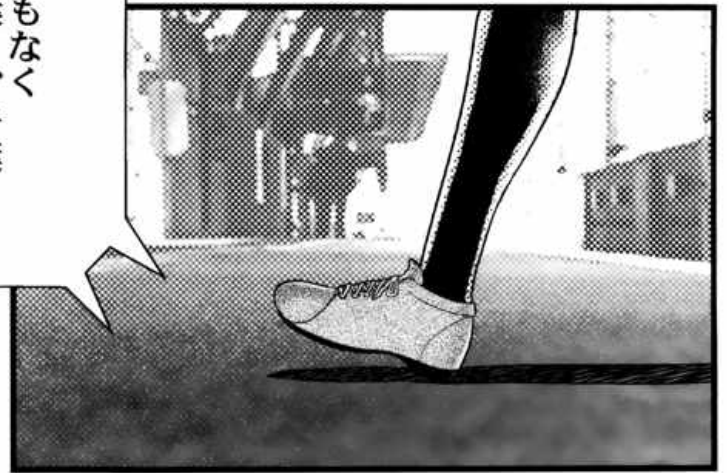
この誓いの象徴も



上辺だけの塊でしかない



まもなく
千葉ー、千葉ー



だからあたしは戻ることにした
10年も絶縁していたあの家に

兄貴と会うために
あたしの気持ちを確かめるために





あの止まっていた時間を

もう一度動かすために



家から「」まで



意外と遠いね



いいアパートじゃない
兄貴のことちよっと見直したあ

結婚後も
実家に住み続けると
思ってたのにな
いろいろと大変なん
でしょう？

言ってること
おかしくねえか？



家賃すら払えないと
思ってるからよ

地味子が
アルバイトしないと
維持できない
くらいとか？
子供も産めないとか

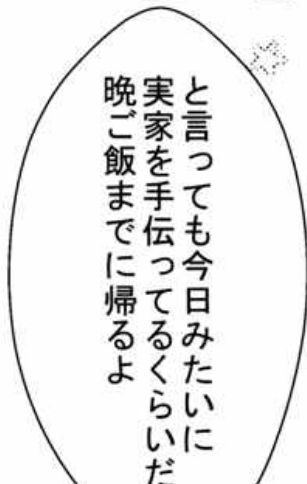
いろんな意味で
俺に謝るべきだろ、お前は

ちゃんと義姉とか言え



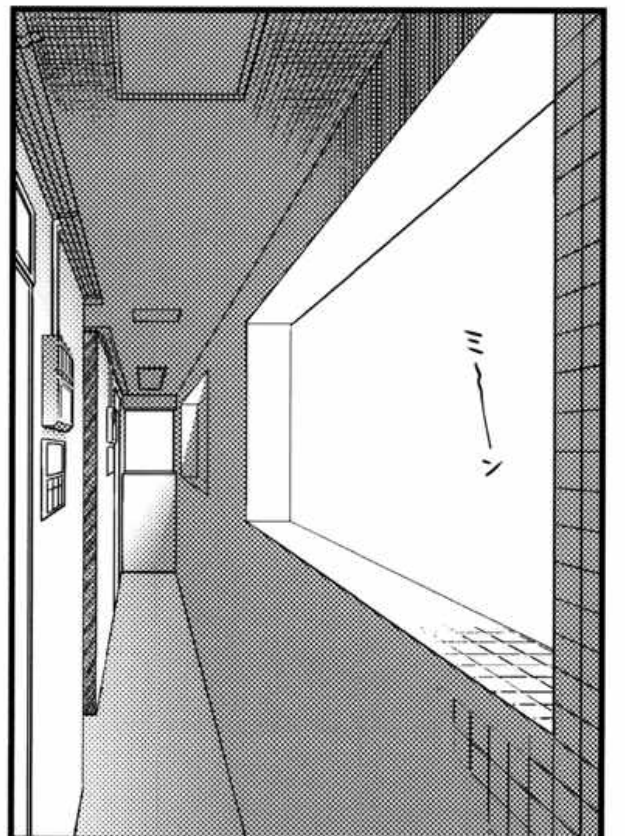
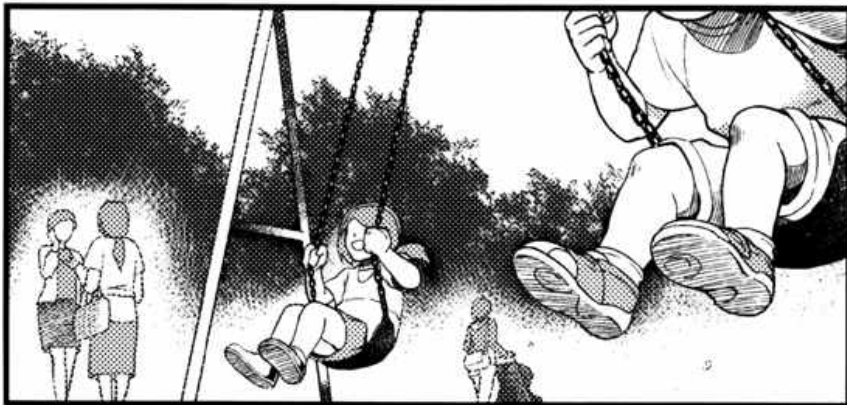
なるほど
いいこと聞いちゃった

田村屋



と言っても今日みたいに
実家を手伝ってるくらいだ
晩ご飯までに帰るよ

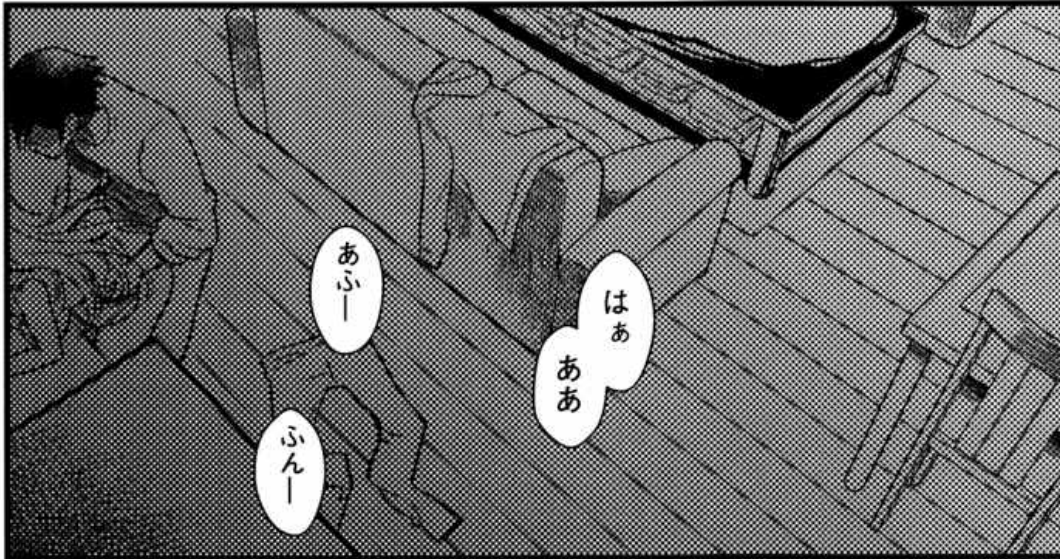
麻奈実がアルバイト
しているのは本当のこと
だがな





ありがとうございます
ございました

…京介の晩ご飯
何にしようかな？

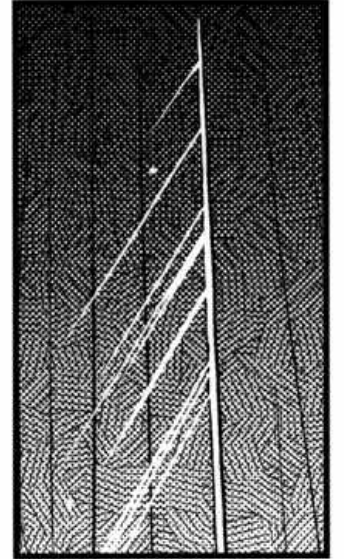


あふー

はあ

ああ

ふんー



いいーんふ

すこー

パン
パン
パン

んはあ
いはい

あ
あ

まったく：
ちやんと服を
脱いでから
しようよ

スカートに
皺がついてたら
気づかれちゃう

はあ
はあ

時間がないって
迫って来たのは
桐乃だろ
ぐいぐい押し付け
やがって

どろ...

言ってること
全く違うじゃねえか
ここは

ちゅん

ゆさ

早く
挿れて

やだ...疲
れなすぎ

はあ

はあ

前戯してないのに
濡れまくってるな...

ぬい

ペニスが全部
吸込まれそう...

実は俺より期待
してるんだろ？

ズズツ

ズズツ

そうじゃな

ふい

あ
ああ

兄貴の言う通り
あたしはずっと期待
していたかもしれぬ

うん

うん

背後から
やりまくって

キスであたしを
蕩けさせるのを

ちゅる♡
ちゅる♡

桐乃は後背位が
好きなんだな

挿れる度にぎゅっと
強く締めてくるから

えー
知らないよ
そんなのー

体位のせいか
形のせいか

はあ

はあ

ずっと気持ちいい
ところを突いて

兄貴しか
できないこと
だもん!

ずちゅる♡

お前の夫と
比べてたんだな？

いいああああ

じゃ誰のが
一番いいって
言ってみる？

このセリフは
ずっと言っ
みたかったな

男は誰でも
負け嫌いだね
他の男と
比べられたら

兄貴はまるで
怒ったようで

ったく、俺の妹はいつの間にか
こんな淫乱になった！

動きが乱暴になるし
肉棒も大きくなって

膣口が広げ
られてるのが
感じられる
子宮口も圧迫
されてて

ふいー
これなのー

ゾクツと
微電流が背筋から
脳天に走る

桐乃！イクぞ！

中に出すぞ！

はあああ♡♡♡

兄貴の肉棒は
あたしの膣内で
ビクツと痙攣し

子宮口がこじ
あけられたように
熱汁が膣奥に
強く噴き上がる

ふんふん♡♡♡
グッ♡♡♡

あゝあゝ

頭に残るのは
耳元に当たる
兄貴の荒い吐息と

終わりのないように
注ぐ白い子種

ポタッ♡

ポタッ♡



ヤダー

スカートにザーメン
付いちやつてるー

量が多くない？
全部垂れて
きたけどー

どろろ

まさかこれは
実家以来？



麻奈実とやって
なかったの？

妹とやる方が
好きな変態だから？

お前が言うな！



でもまだ時間あるし…

もう一回しようか

あたしたちは
やつぱり

救えない兄妹
だねー

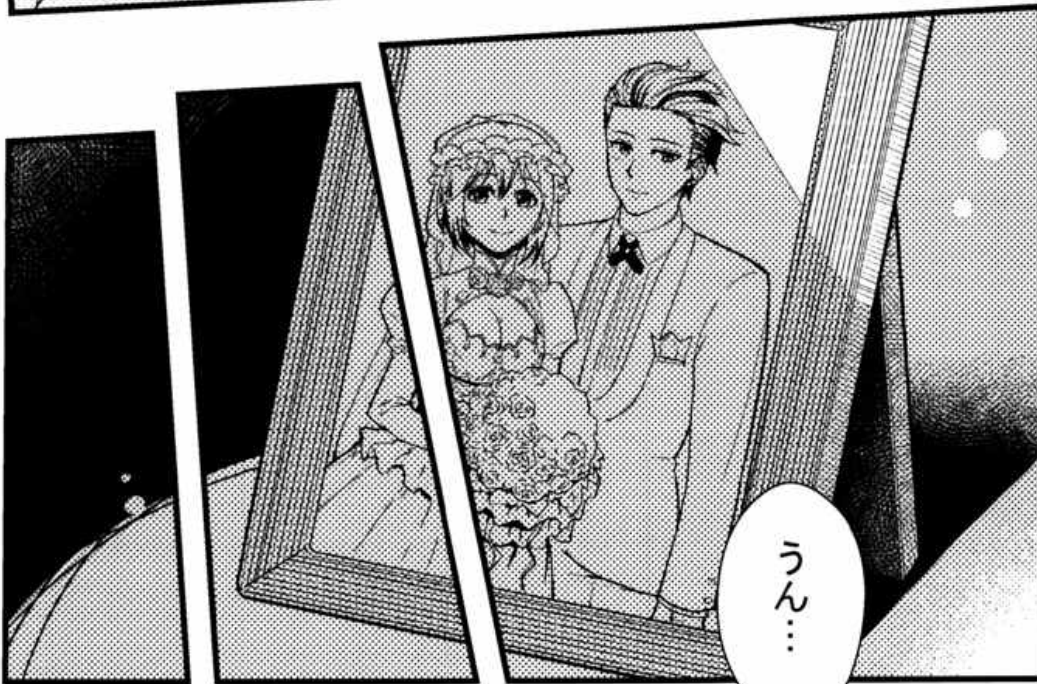
ニク…



地味子にあげ
なかつた分は

あたしが頂くわ♡

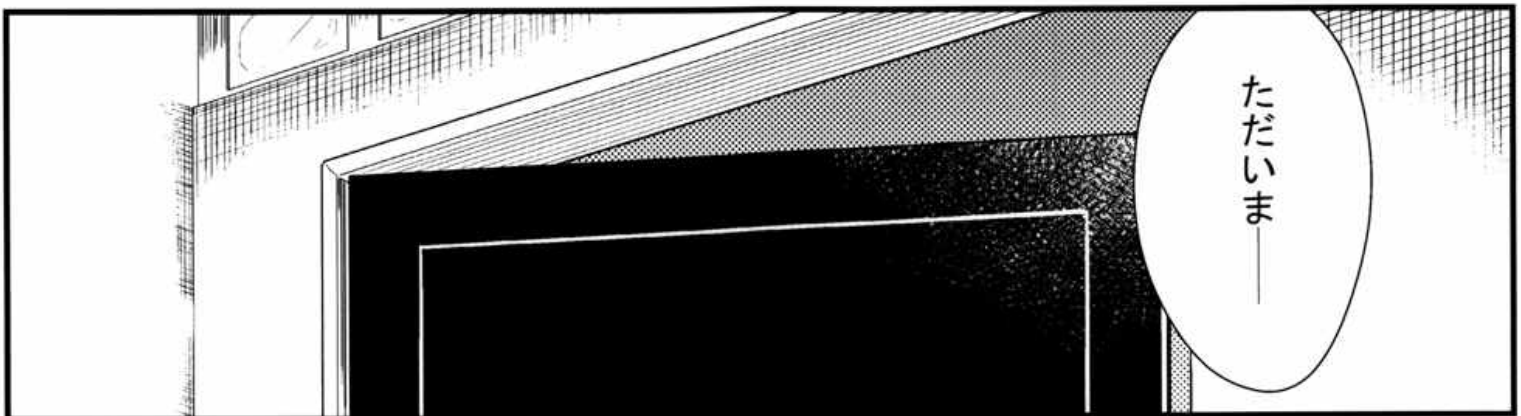
はあむ♡



うん…



次は寝室でしよう？



ただいま



おかえり



あら、
お客さんが来たの？
一緒に晩ご飯食べ！



ハイ

久しぶりだね



気づいてない
わけがないよ？



お姉さん

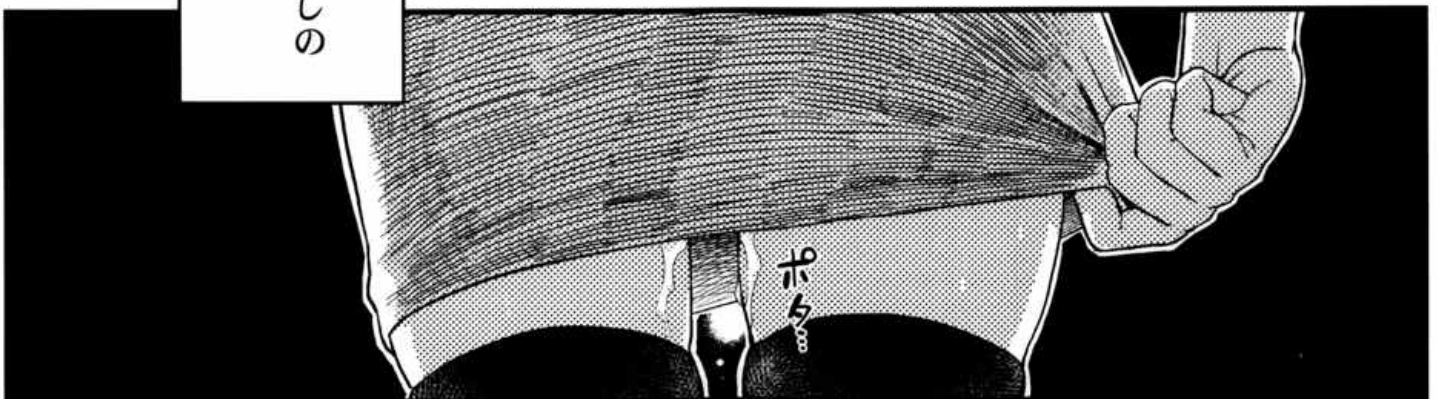
とっ



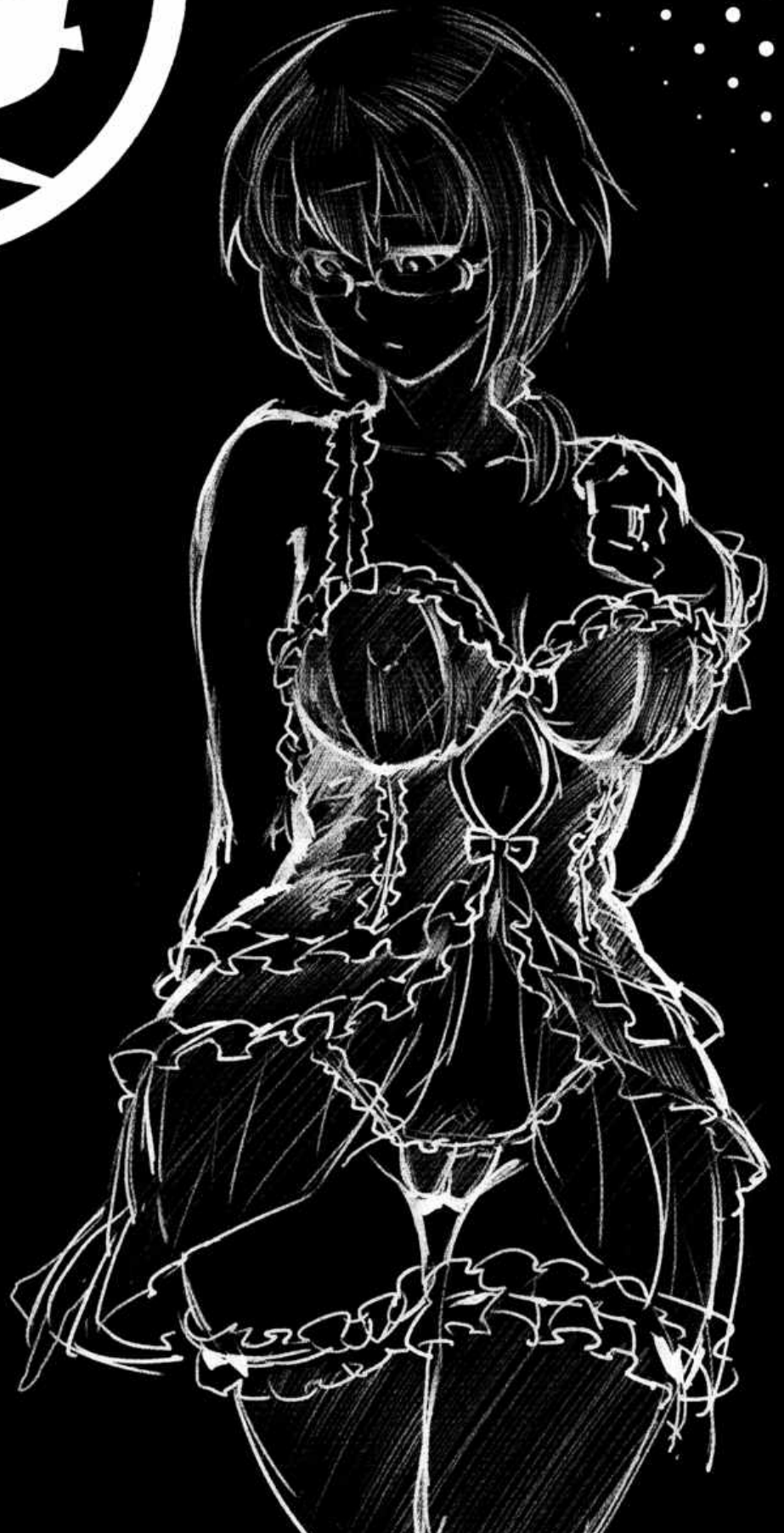
…桐乃

部屋に満ちた
いやらしい匂い

これはあたしの
宣戦布告よ



ホム



あの日
家に帰ったら

久しぶりに桐乃が
玄関に立っていた

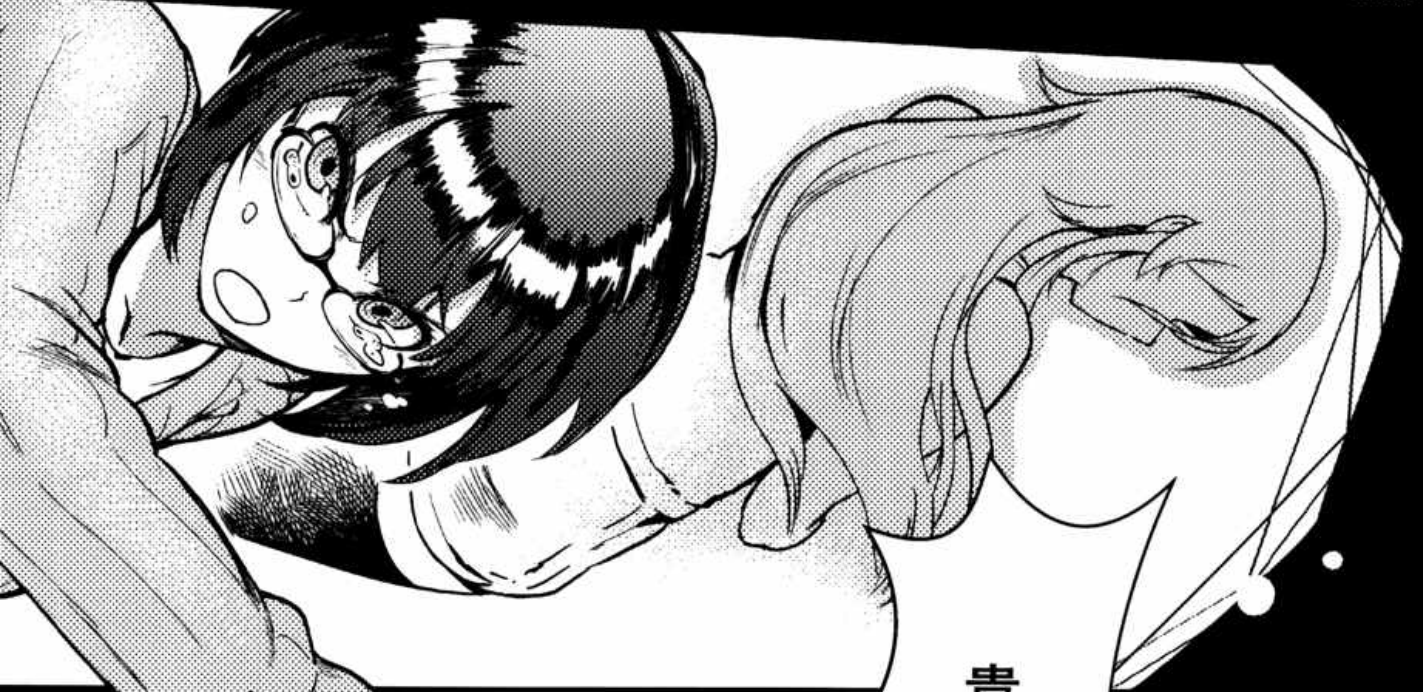
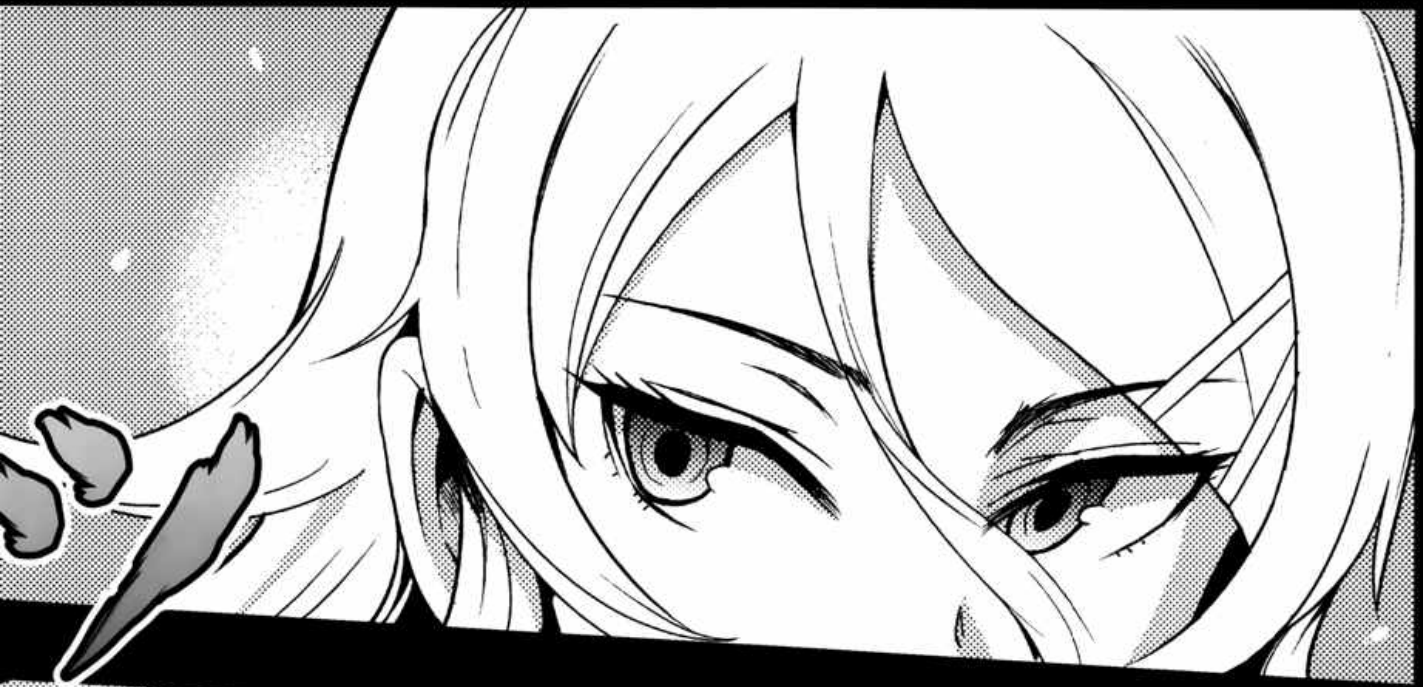
勝利者の
顔で出迎え
していた

わかっている

きょうちゃん
との関係も
さつごも隠さない

麻奈実？

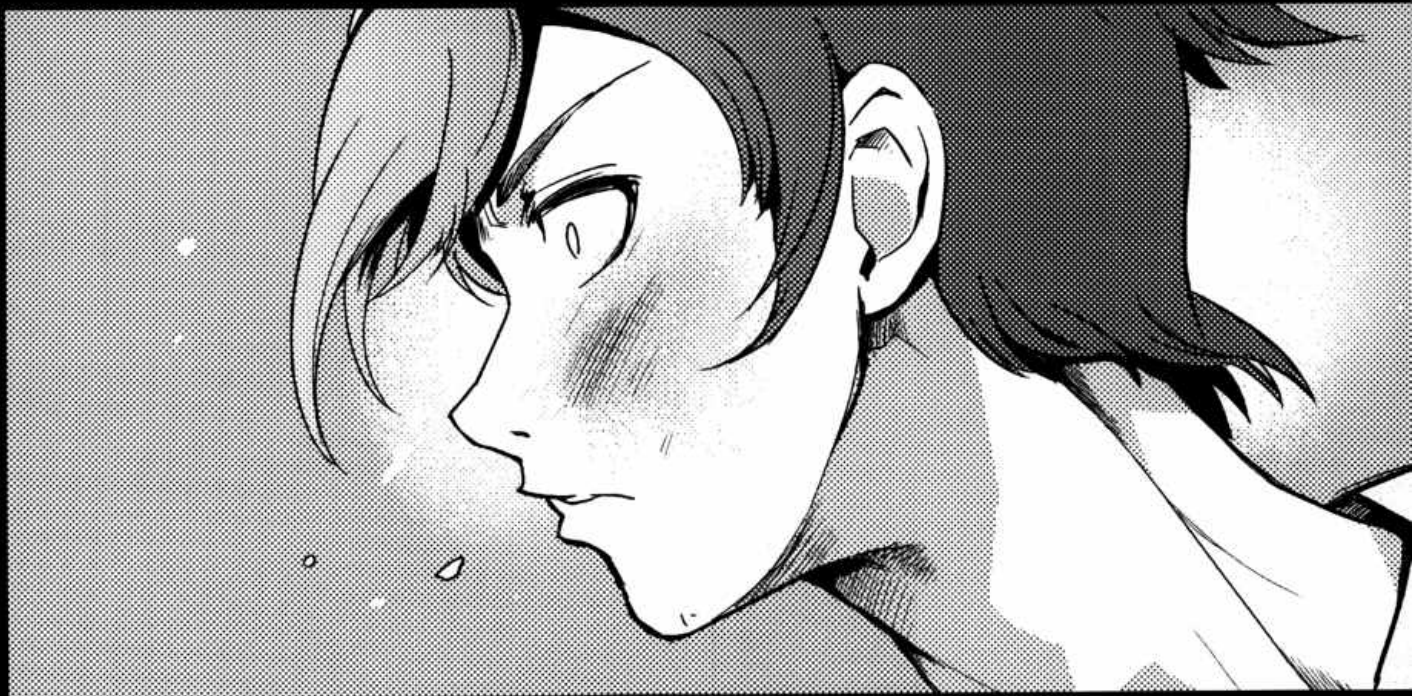
もう
十分だ…



貴方たちが



本当に気持ち悪い!!







それから
何もせずに
逃げ出したの？



ん…

この十年間
あなたは胸のサイズ
だけではなく
頭の中も変わったね

光栄だとは思うけど

この私に
相談しに来るのを
忘れないのは

五更瑠璃
現役ラノベ作家

この十年間、一体
何があったのかを
先に説明して
もらえないかしら？

カラ…





それとも

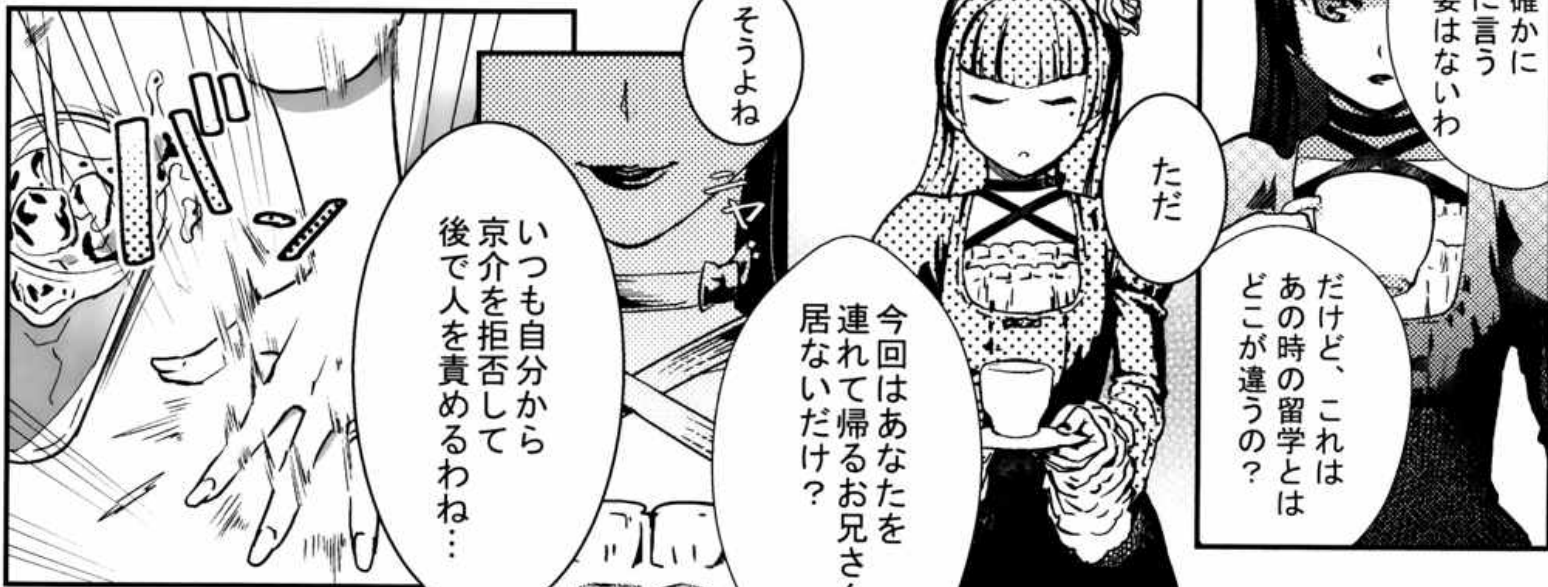
あなたが
結婚する前に
なにかあったのか？

…何にもないよ



なるほど…

廿…



…確かに
私に言う
必要はないわ

ただ

だけど、これは
あの時の留学とは
どこが違うの？

今回はあなたを
連れて帰るお兄さま
居ないだけ？

そうよね

いつも自分から
京介を拒否して
後で人を責めるわね…



何がわかるの…



昔と同じ真正銘な
ブラコンだと
確認できたわよ

そして、今からは
どうするつもり？

座って頂戴



なに？

本気なの？

あなた…

なによ…？

あなたにとって
何にもイイことない
じゃない？

さっ
ぱり

そっ
だ

いいのよ

あなたも
似たようなことを
しただろう？

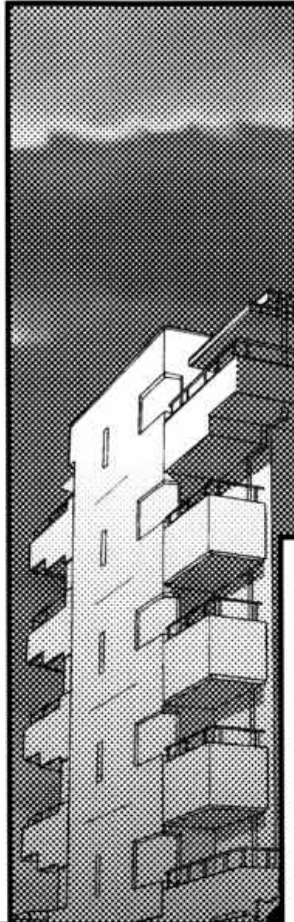
基本的には
一緒さ




仕事のせいって
言ったけど……



知ってるわ
あの日から




最近
きょうちゃんが
家にいる時間は
短くなった



時々
きょうちゃんから

桐乃の香水の
匂いがした



あなたと兄貴が
別れた時は

どんな気持ちだった？

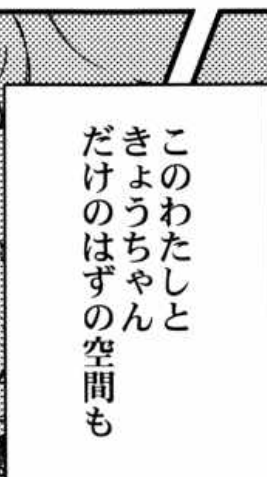
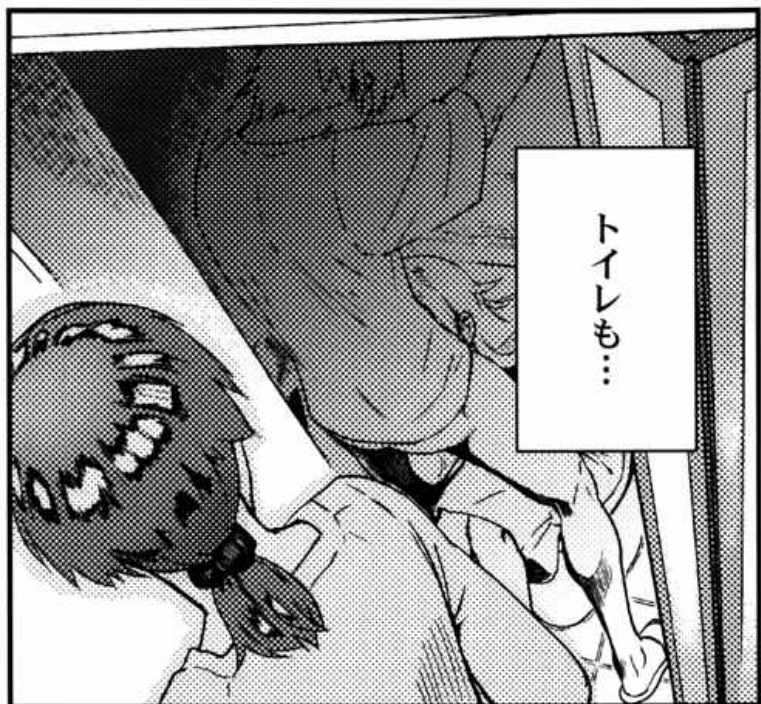


いいえ…

この家は…

もう彼らの
淫行の跡で
いっぱい…







ええ？

ピンポン



…桐乃ちゃん？

きょうちゃんは
まだ残業中のはず…

この時間
一体誰が？

ガッガッ



でもその前に

こんばんは
お姉さん
宣戦布告を
しに来たよ♥

ニヤニヤ



まず一杯
飲もうか！



え？

この前はよく
見てなかったけど…
桐乃は綺麗に
なったな…

元々可愛い顔
してるけど
今は違う人の
ように艶やか



十年もすると人は
こんなにか
変わるのかな？

あの…
桐乃ちゃん…



美味しい…



あなたはまだ

きょうちゃん
のこと…

いえ…
自分の兄さんを
手放さないの？

それとも

これはわたしへの
復讐？

…なんで
そう思うの？

だって…
あなたはずっと
わたしのことが
嫌いだった…

なのにわたしは
あなたの大好きな
兄さんと結婚した…

勘違いしないでね

兄貴の選択と
あたしの好き嫌いは
関係ないわ



兄貴とあなたの結婚はどう見ても一番いい選択だし

みんなに期待されてるのよ

兄貴もあなたの側にいる時は一番気持ちよくて自由自在だと思う

いくらあたしがあなたを嫌いでもこれは見過ごせない

だから兄貴をあなたから奪うことはないよ

でもニヤ…

ガラッ

え？

目が回ってる…

体が熱い…

キ…リノ

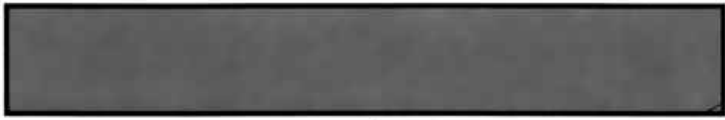
何を…飲ませたの…

う…

泥棒猫に取られたのは嫌なのよ

だから決めたの！あなたの体に何かを残してあげる♥

ふに



あの二人が
会ったら...



冗談だよな?

...



頼む!
何もないように
してくれ!



麻奈実が家に
いるのに!



いい匂い
だろう？

この匂いは
リラックス効果が
あって

体の感度を
高めるわよ

あ！あなたが
さっき飲んだ薬も
同じ効果があるのよ

この洋服
とても似合うわよ
いつも
隠されてる部分も
大胆に見せて…

い…
嫌だ…

恥ずかしい…

色もとっても綺麗…
麻奈実さんの肌は
きめ細かいね…

何を言ってるの？

薬？

兄貴はあなたのことを
大事にしてるね…

呼吸が…
くすぐりたい…
体が熱い…

ああ♥

ちゅッ

うっ！

ぐっ…

ちよっと
嫉妬しちゃうわ…
ここも同じ
綺麗なのかな？



だだめ...

桐乃にそんなに触られると...

ちゅぽ

ぐりぐり

体の全体が...
性感帯に
なつたみたい...

快感が全身に
しびれる...



気持ちいいでしょ?

我慢しなくていいのよ

女性を気持ちよくさせる方法に詳しいよ



ちゅぽ

ちゅる

んめ



ほら見てこれは証拠

ここからもいやらしい匂いが出てきたよ

いや...そこはダメ!



んは♥

神経が
下腹部に集まって
来た感じが…



あ…
舌が…



ガブッ

!!!



えへへ

クリトリスが
立ってるよ♥



認めたく
ないけど…



イ…

いああ!?

気持ち
いい…
何か…
何か来る
感じが…



イク!!



これはあたしのお気に入りなの



ハア ハア

ん…?



片方はあたしのおまんこに既に入ってるのよ

じゅる



次はこの子の出番だよ♡

綺麗に吹いたね 麻奈実さん
でも、まだ休んじやイケないよ



な…
なによこれ…

ぬる♡

つまり
これであなを犯したら
あたしも感じるわ♡



トロ



ズブ



ズズ



よいしょ！
今すぐ挿れて
あげるからね♡

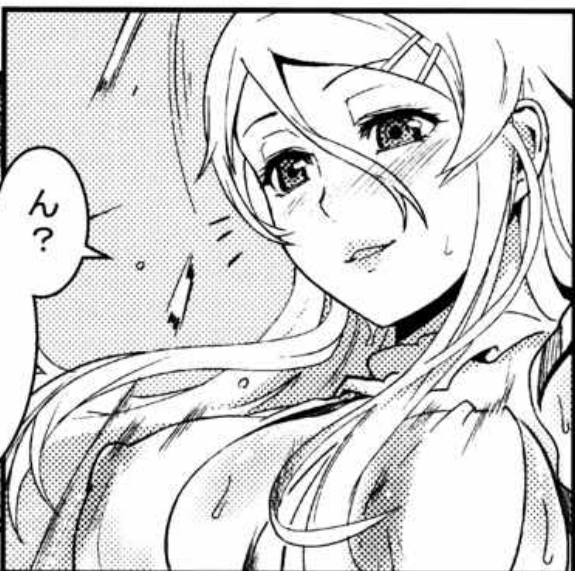


うああ！！



ダメ…
大きい…
ダメ…







兄貴が優しすぎるかな？

それとも
本気出してなかった？



京介とあたし
がやる時

いつも彼の
大きい肉棒で

あたしの膣内を
掻き混ぜるの♡



いい奥さんの
やるべきことを
教えてあげようか

ムニョ

だめだよ



まずは

兄貴の好きの
体位からよ♡

いやあ!!



いい眺めだね
ケツ穴も
綺麗に見える

とつてもいい
色だよ♡

ぐちゅ

ぐちゅ

すす
すす



まだ開発されて
いないこの穴

ピリ



アイ!?

グッ
グッ



あたしが
頂こうか♡

え?



麻奈実はイイ
声出したよ!!

このように
お尻の中を
掻き混ぜれば

おマンコが
超キツくなる♡

中が…
おかしい!!

頭が
ゴチャゴチャ…

うめうめ!!

またこのように
一気に抜き
出したら…

おマンコが
めちやくちゃ
痙攣するわ♡



今の麻奈実さんは
とってもかわいいよ

変態で淫乱

兄貴にこんな
表情を見せた
ことがある?



いい知らせだよ


兄貴は今家に
帰る途中なの

もうそろそろ
着く頃だよ

もう外に
居るかもね

さあ
最後の仕上げだ

お姉さん♡



兄貴のことを
考えたら
体が反応したよ

あなたは今
旦那さんの妹に
犯されてるのよ

気持ちいい？

このまま快感に
溺れちゃおう！

恥ずかしい？

あたしも…一緒に…

イビイビイビイビイビイビイビイビイビイビイビイ

ピク！

ピク！

ゴキョ

ヤッ

♡



あら…
シーツを
変えなくちゃ

でも
ちょうど良かった
来たのねー

キ…リノ

麻奈実…

な…
兄貴が呼んでるよ
挨拶しようよ!

今のこの
表情でね♥

ズカ

ハア

ハア

ビク

ビク

ハア

ハア



いつまで
つつ立ってるつもり？

もう準備できたよ

京介——



おい：
その君：

びしょ濡れじゃん
風邪引いちまうよ

行くところが
なかったら
俺んちに来ない？

うわー
ラッキー！

空いてる
部屋があるよ

超かわいい！

下心のある男とは
分かっていたんだ
けど

あの時のあたしは：

こら！
いい加減にしろ
発情期の猿みたい

薬を飲ませたとしても
中出しは止めろ！

次の人を
考えてよ

落ちていくことしか
できなかつた

あはは
あいつももうダメだ

えたと分かった時点で
腰が止まらなく
なっちゃまった

悪いな
お嬢ちゃん

彼氏たちの借金は
お嬢ちゃんが
なんとかしなくちゃねー

お詫びとして
儲かる仕事を
紹介するよ

心配ないさ
ゴミ男たちは
俺らが処分したよ



おおー
君がああ噂の
新人さんかい？

はい…

キリッて
呼んでください

ん？君…
雑誌に出た
ことがある？

ひ…人違い
かも…



借金を返したら
君もここから
出ちやうよな？

そうですね

そんなら
俺の愛人にならない？
金にも困らないし

いいじゃない

考えて
おきます

いい話だよ

好きなもの
何でも買えるよ

キリちゃんのおっぱいを
どうしても忘れられないな

あはは



結婚していると
分かっていて
何で彼に近づいたの？

君も彼の財産が
目当てだな？

いい加減に
しなさい！！

この淫らな女！



桐乃…



こんな汚い
淫婦の親の顔が
見てみたいわ！



いつまで
立ってるつもり？

もう準備できたよ



京介…いえ、

兄貴



今すぐこっちの
穴を空けとくね





それとも…

この香り…

今すぐ挿れられる
蜜穴二つもあるよ

どっちに先に挿れても
いいけどね

お姉さんの前で
今すぐ兄貴の
ペニスを挿れて…

あたしを
めちやくちやにする？

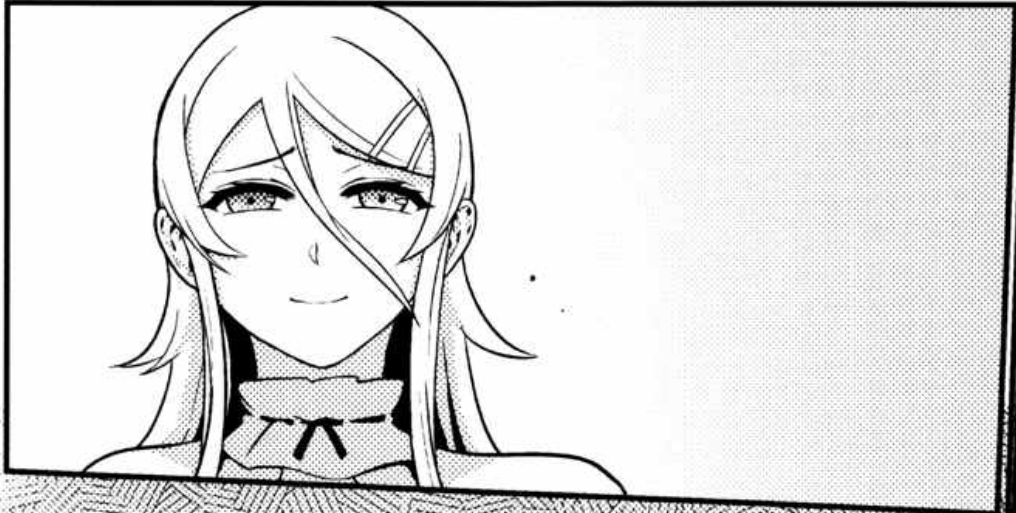






結局

彼女を
選んだのね



麻奈実さん…だよな？



あの時

あたしと兄貴の
秘密が父さんに
ばれたのは



父さんの遺物から
見つけたの

母さんにも
確認したわ

母さんが何も
言わなかったのは

これ以上家族を
バラバラにしたくない
からかな…

何か言い間違った
ことがある？





あなた達は元々一緒に居るべきではなかった！

当たり前でしょう？



わたしときょうちゃんも…ずっと前から一緒に歩いてきた…

桐乃ちゃんのようにきょうちゃんを無視なんかはできなかった

わたしずっときょうちゃんのそばに居た！

ずっと…

ずっと一緒に居たかった…



なのにきょうちゃんは自分の妹を選んだ！

許されない関係を止めるにはどこが間違った？



新垣ちゃんでもいい

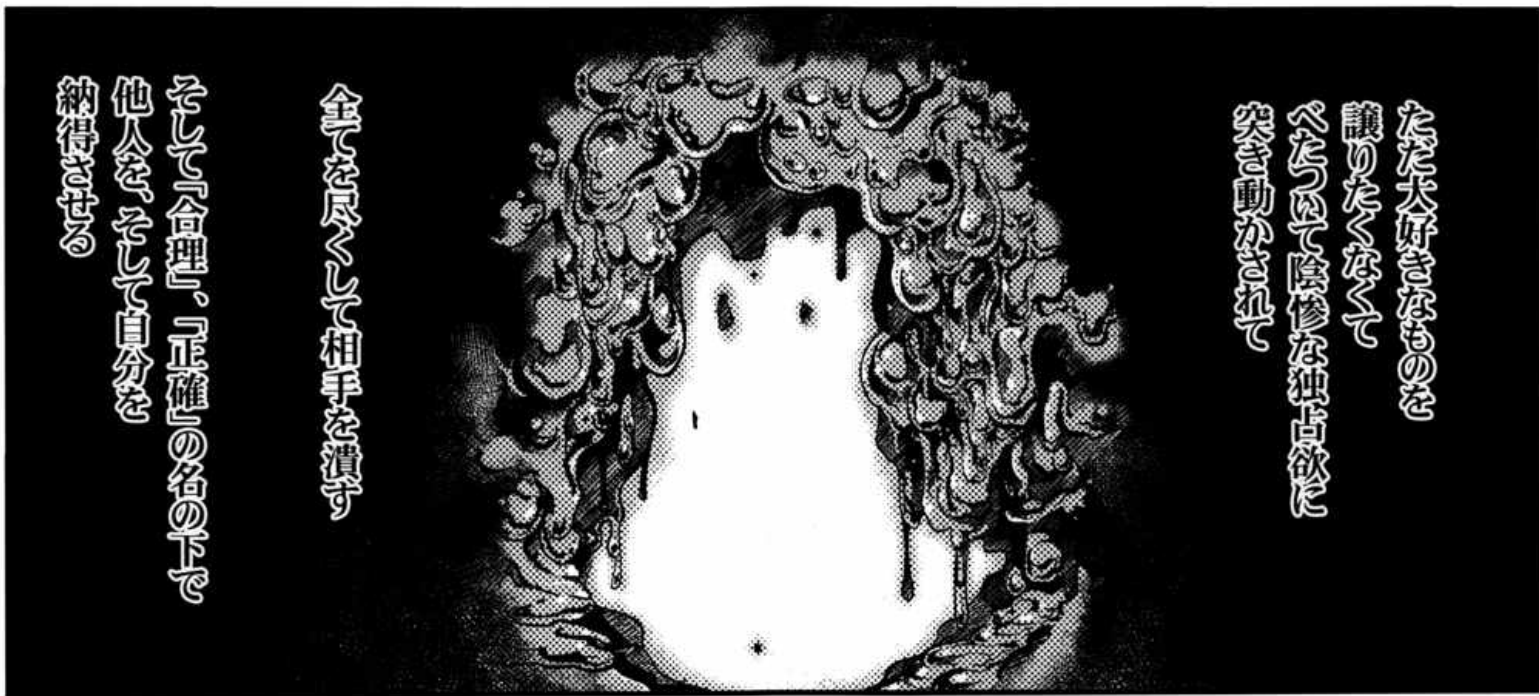
五更さんでもいい

なんで桐乃ちゃんなのよ…

何でなの…



これはただの詭弁…



ただ大好きなものを
譲りたくなくて
べたついて陰惨な独占欲だ
突き動かされて

全てを尽くして相手を潰す

そして「合理」、「正確」の名の下で
他人を、そして自分を
納得させる



あたしと一緒にだ

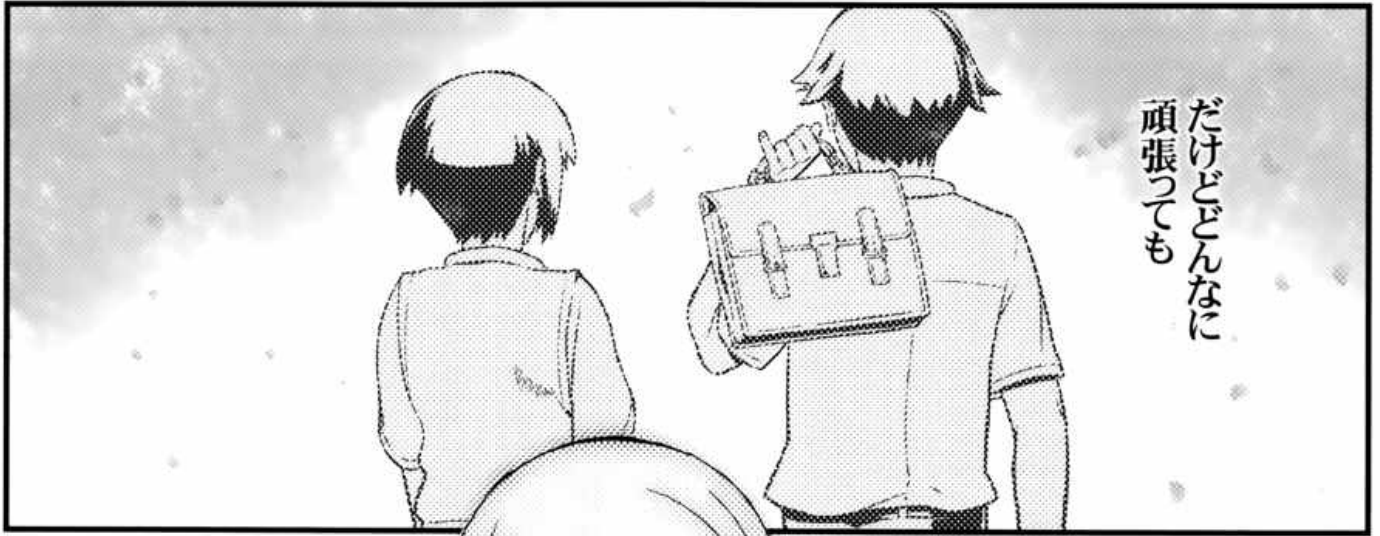
そうだよ
あなたは…

スッ



遠くから
見ているのだけは嫌

彼の側にいるのが
自分ではないのが嫌



だけどもどんなに
頑張っても



祝福されない
この感情は

存在する意味が
ないかしら？

それでも…

あたしは…



別れる？

理解できない

あなたはあんなに
尽くしてきたのに

京介を取り戻すため
ではなかったの？





もう決めたよ

母さんと
旦那にも

全てを言っよ



あなたが
どう思うのかは
知らないけど

あたしは最初から
兄貴と地味子の関係を
ぶち壊すつもりはないわ

あたしが嫌なのは
みんなが何も
なかったような
態度だよ

コンフォートゾーンを
壊されたくないから

善意で嘘を包んで
相手への優しさで

自分の本当の
気持ちを無視する

特に京介はね
いつも相手を
配慮しすぎる
その優しさは
ダメなんだ



あたしは消える

二度とあなた達
の前に現れない



地味子への挑発も
同じ意味だ

ちよつと荒々しいけど
ないよりましだと思っ

本当の自分と
向き合ってから
自分は一体何を

望んでいるのかを
分かるかもしれない

カラッ
カラッ



見せかけだけ
幸せそうに繋がる関係

それぞれ違う罪悪感を
持ちながら



あたしの希望は…

このような方法で
彼らを無理やり
向かい合わせて

そして本当の
信頼関係を築く

傷口の消毒を
するつもり？

冗談じゃない



自意識過剰

そして不器用

でも…



ド派手に
やった後

自分だけ離れて
相手の幸せを
祈るなんて

…



どんな茶番だ

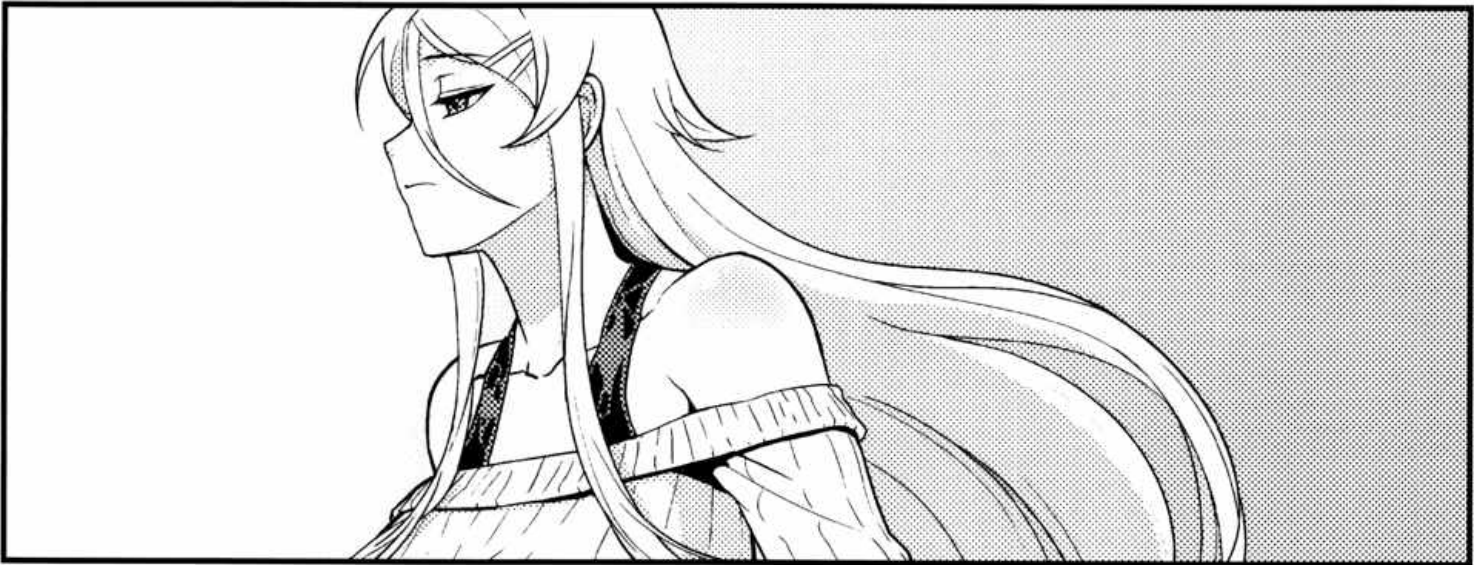
あの時の私と
比べないわ！



知ってると思うけど
私はあなたが京介を
取り戻す事に
全力で支持できるん
だけど



桐乃らしい…



…さくら



もし…



今夜だけなら…





今夜だけ…



欲望の肉塊に
なつて…

焔へ飛び込む



動かないで

こうされるのは
気持ちいいよ

ドキ



桐乃…



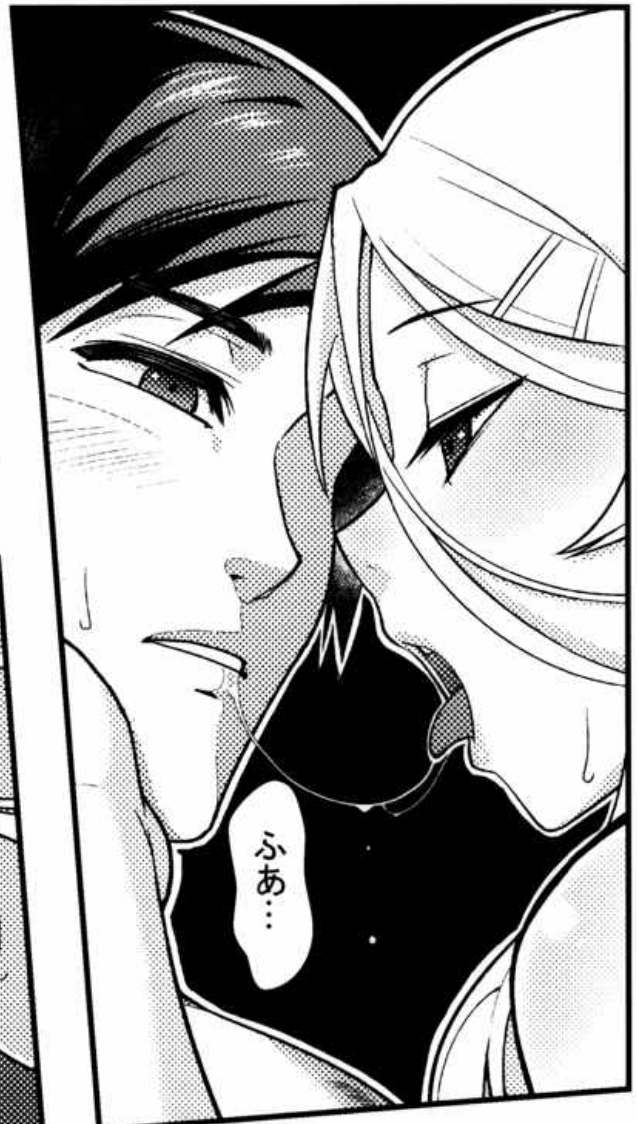
ちゅぽ♡



こうやって吸って…

うん!!

ガブッ♡



ふあ…



ああ…

ちゅぽ♡



うむ…

はむ…

じゅぽ♡

ア…

ちゅぽ♡



兄貴が優しすぎるかな？
それとも
本気出してなかった？



う！
きょうちゃんの
こんなに大きい？



この前あたしが
言ったことを
気になってる？

ちょっと
意地悪して
ごめんね

そこは兄貴
自身の問題
だと思っよ

兄貴はちょっと
乱暴なやり方が
好きだけど

優しくするのは
あなたを
失いたくないから



わかった？

今のあなたは
優しい妻
ではなく

肉欲に従って

ただ快楽を求め
メスになるよ



麻奈実が
いるから？
兄貴のペニス
はいつもより
熱い…
ちよっと
嫉妬しちゃった

すっ…
パンパンに
張ってる
亀頭が
光ってる

麻奈実…



ピクピク
してる
そろそろ
イツちやう？

桐乃…

きょうちゃん
のものに…
いつもより
辛い…

やべー
そこ吸
われたらー



麻奈実の
ロに…

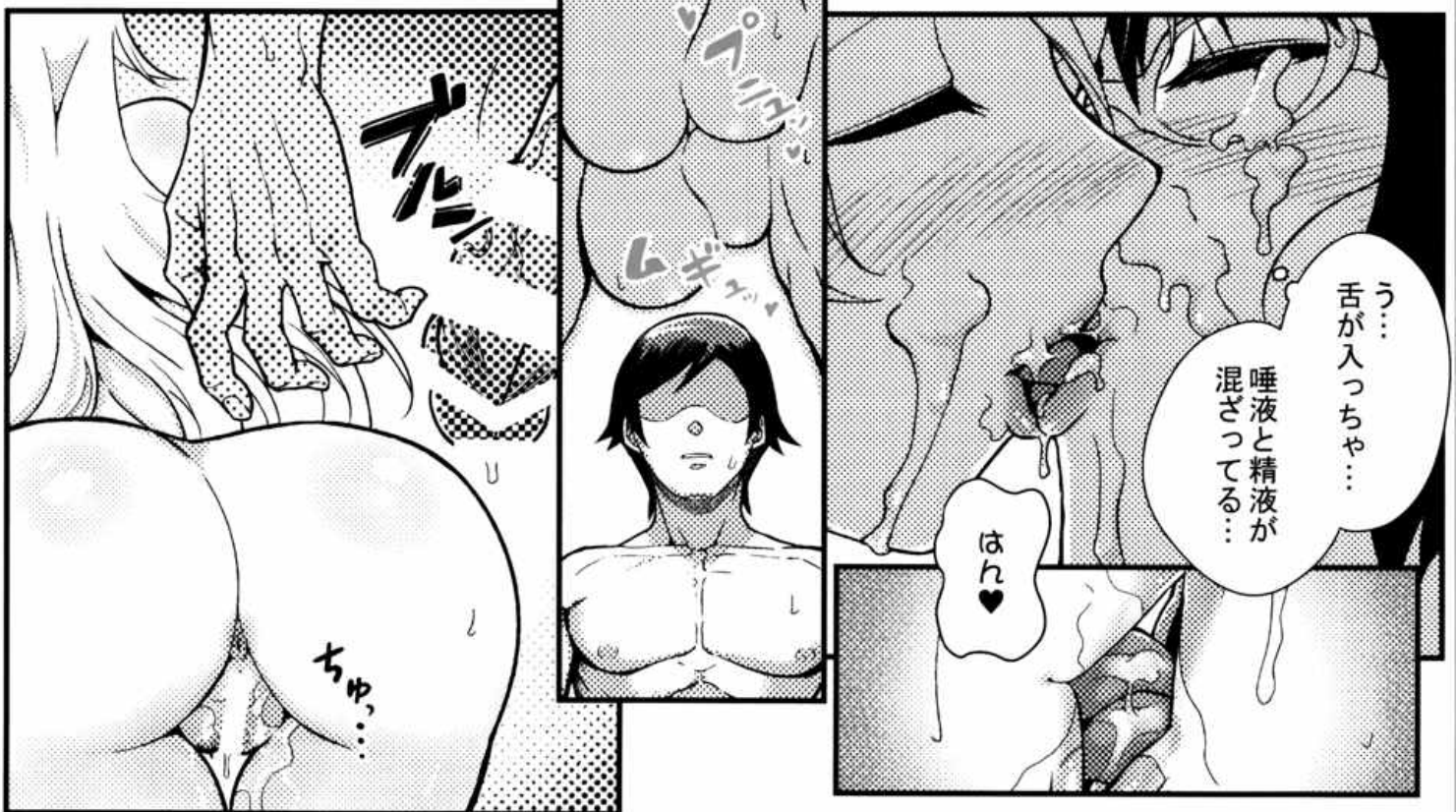
うん！
ふはあ！！
ごめん！



あは♡

ゲホッ
ゴホッ
きょうちゃん
のが…
いっぱい…

ピクピク…





いきなり後ろから
挿れられたら…

あたし…

ういっ!?

いきなりー

ズズズ

…桐乃?



我慢できなくなっちゃう!!

はあー

ああ♡

あーあー!!

あー♡

ズボ♡



…わたしも
きょうちゃんの
あれで…
あんなように
挿れられたら…

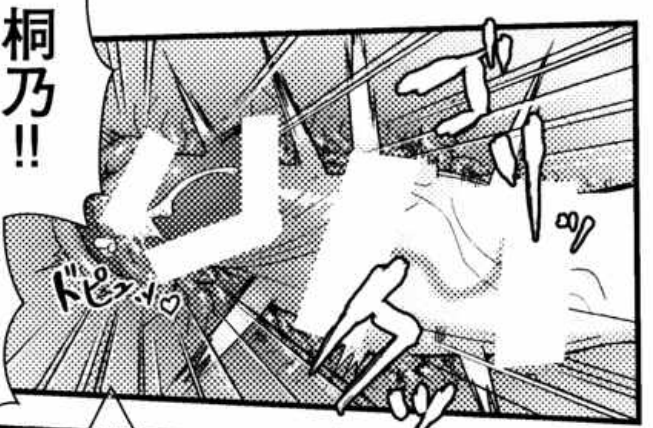


すごい…桐乃の
綺麗な顔がこんなに
乱れて…

きょうちゃんの
あそこもいつもと
違うように見える…



どんな表情に
なるかな…



桐乃!!

で…でるぞ!!

いや!?

こんな奥でー



イク!!!

全部入っちゃったー

あは♡

ズッ♡
ズッ♡

ズッ♡



ね…
きょうちゃん…

わたしにも…
桐乃ちゃんと…
同じようにして…



あんなのを見たら

きょうちゃんの
あそこ…

ドキ
ドキ

くぽ

くぽ
くぽ

おちんちんを…

頭がおかしくなるよー

挿れて…

かき混ぜって

めちゃくちゃにして♥

また大きくなった…
桐乃とやった
ばっかりなのに…

麻奈実…

いつもと違う
サイズのおちんちん

ドク…

今は…

挿

ういひいひい!?

フル♡

!?

子宮がグイグイ
押されるのは
初めて?

こんなに
膨らんでる

ああ♡

これは兄貴の
本気だよ

が♡ちゅ♡

あは♡

い、いや!
押しなごて!

アホ

オッ



あんああ♡

頭がおかしくなっちゃう

深い!

きょうちゃん深いよ!



挿れられるところが
ちやんと見える…

あそこが激しく…
おちんちんを
飲み込んで

自分の体
じゃないみたい…

自分と相手の
繋がってる
ところを見ると

ハメられる実感が
強くなってきたん
じゃない?

はあ♡

あ♡

あ♡



そして、イク瞬間
受精される感じも
強くなる

感じられる…

妊娠する準備が
できてるような…

もしこの時
兄貴に中出し
されたら

気持ちがよすぎて
失神しちゃう
かも♡

いあ

いい



きょうちゃんんの精液ー

いやあああ

精液が入っちゃった

はあああ



お腹が…
熱い…

気持ち
よすぎて…

思考できない…

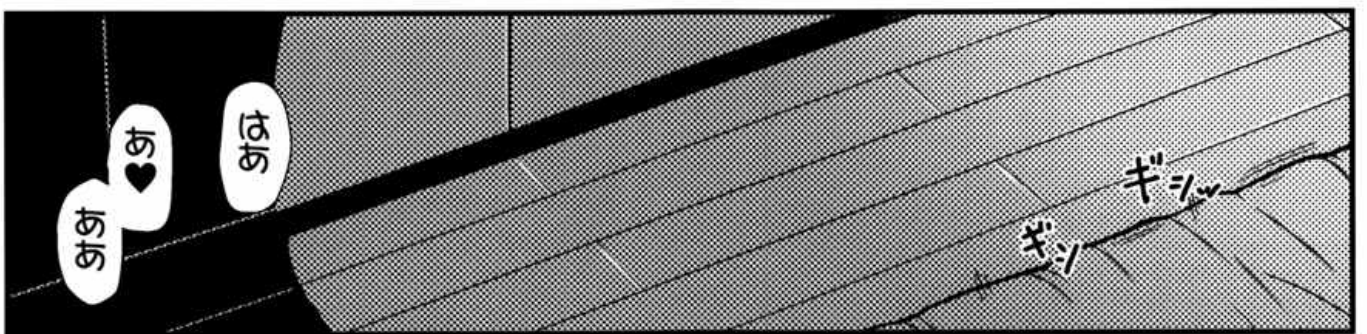
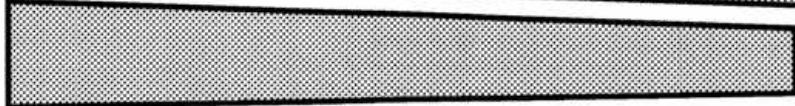


いい表情だね
このような

失神する感じは
久しぶり？

見られるのが
好きみたいだね

ハァ



すい〜よー

麻奈美のおマンコは
いつもよりキツイ

ああ
こんな姿勢…

恥ずかしいー

キスして…
きょうちゃん…

きょうちゃんに
そんなに舐められたら…

桐乃のように
大きくないよ…

この甘いのは
桐乃の母乳かな？

そんな馬鹿なー
ああー

射精しながら突くなー

この馬鹿兄貴ー

トホッ
ゴホッ



ド
プリッ

ビ
ュルッ

ズ
ズッ

ズ
ズッ

まだまだ
いっぱい入ってる…

兄貴の量は
やばくない？

桐乃ちゃんが
居ないとできないこと…

胸が熱いよ…

お尻がきょうちゃんの
おちんちんで広げられた…

あは
まだピシピンしてる

谷間はもうザーメンの
池になったのに♡

全ての穴が
いっぱいにな
ったようだな

最後の一発を
ぶっかけようか!!

ああ♡

お尻の穴も
兄貴のザーメンで
いっぱいにして!

ああー
精液が直腸に
入っちゃって
おかしいよ…

ばら撒かれた
白い子種とともに

肉体の喜びは
限界に達した

快感の余韻に
溺れて

夜がもうすぐ
明ける

恍惚の中で
薄く見えたのは

ハア——♡

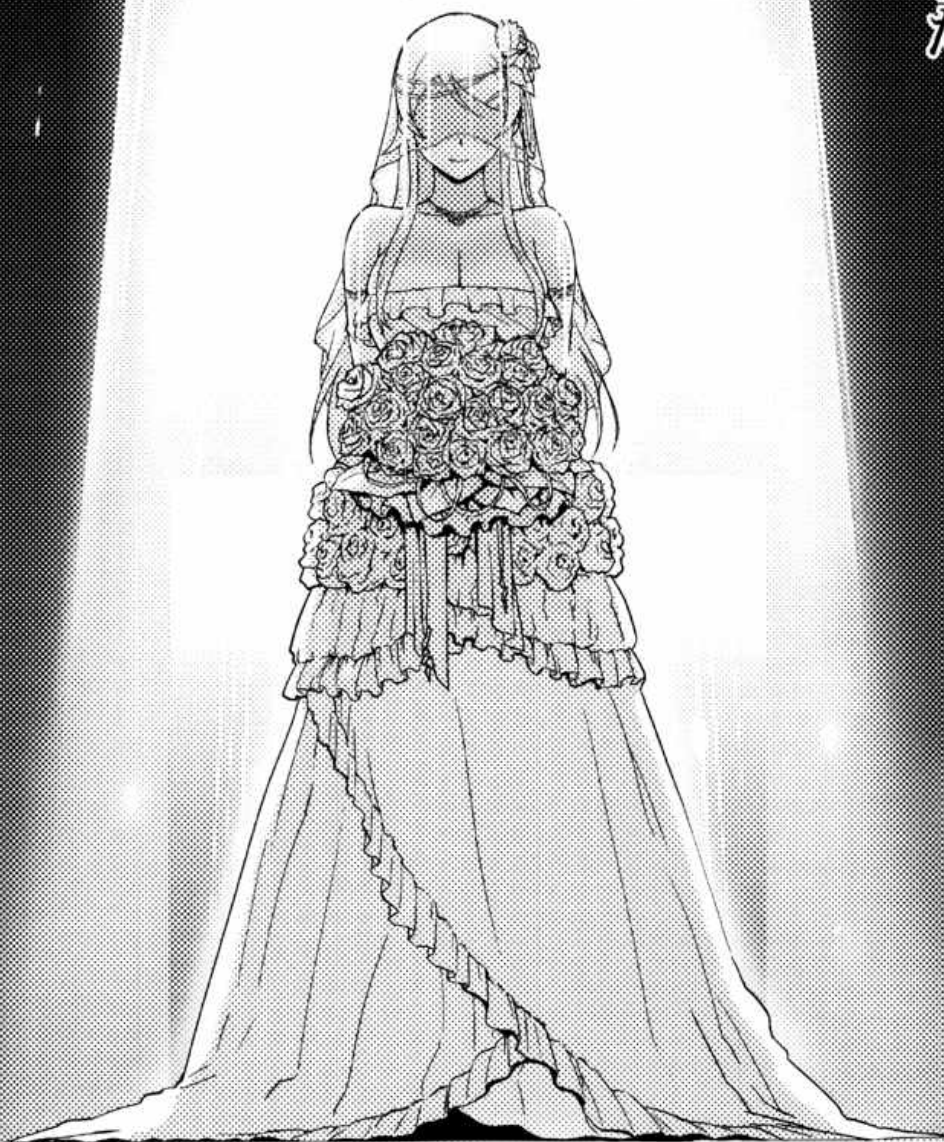
ハア——♡

ハア——♡

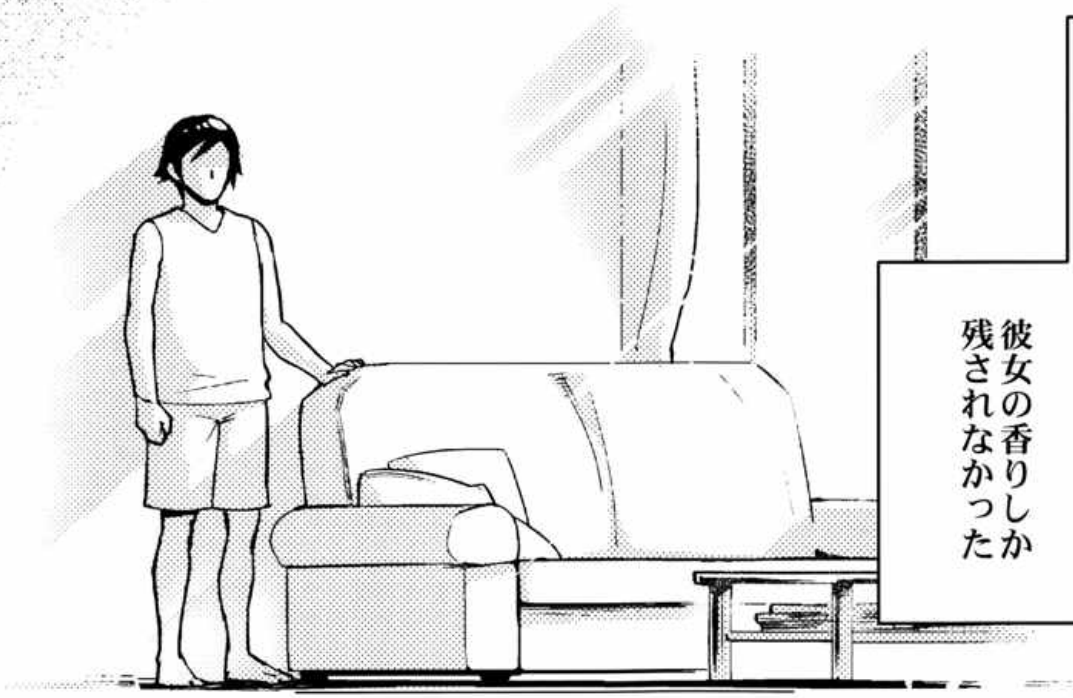
ハア——♡

ずっと心の中
大事にして
おいた

あの夢の景色










翌日、
桐乃が消えた

彼女の香りしか
残されなかった




もう二度と姿を
現さないという
現実を知った



それから
俺は実家へ
戻って

桐乃のように
お袋に全てを
言い出そうと
したけど



お袋は桐乃から
全てを聞いた
みたいだ



好きにしるうー

あんた達を産まなかったことにするわ

冷たい声で
そう言われた

俺は終始
お袋の顔を見る
勇気が出なかった

そして
お袋から聞いた

桐乃は旦那さんにも
打ち明けたようだ



相手の反応と続きは
わからないけど

離婚を決めたようだ

嵐のような

彼女は心の中に
秘めていた
疑いと疚しさを
一気に片付けた

傷口を消毒する
ように

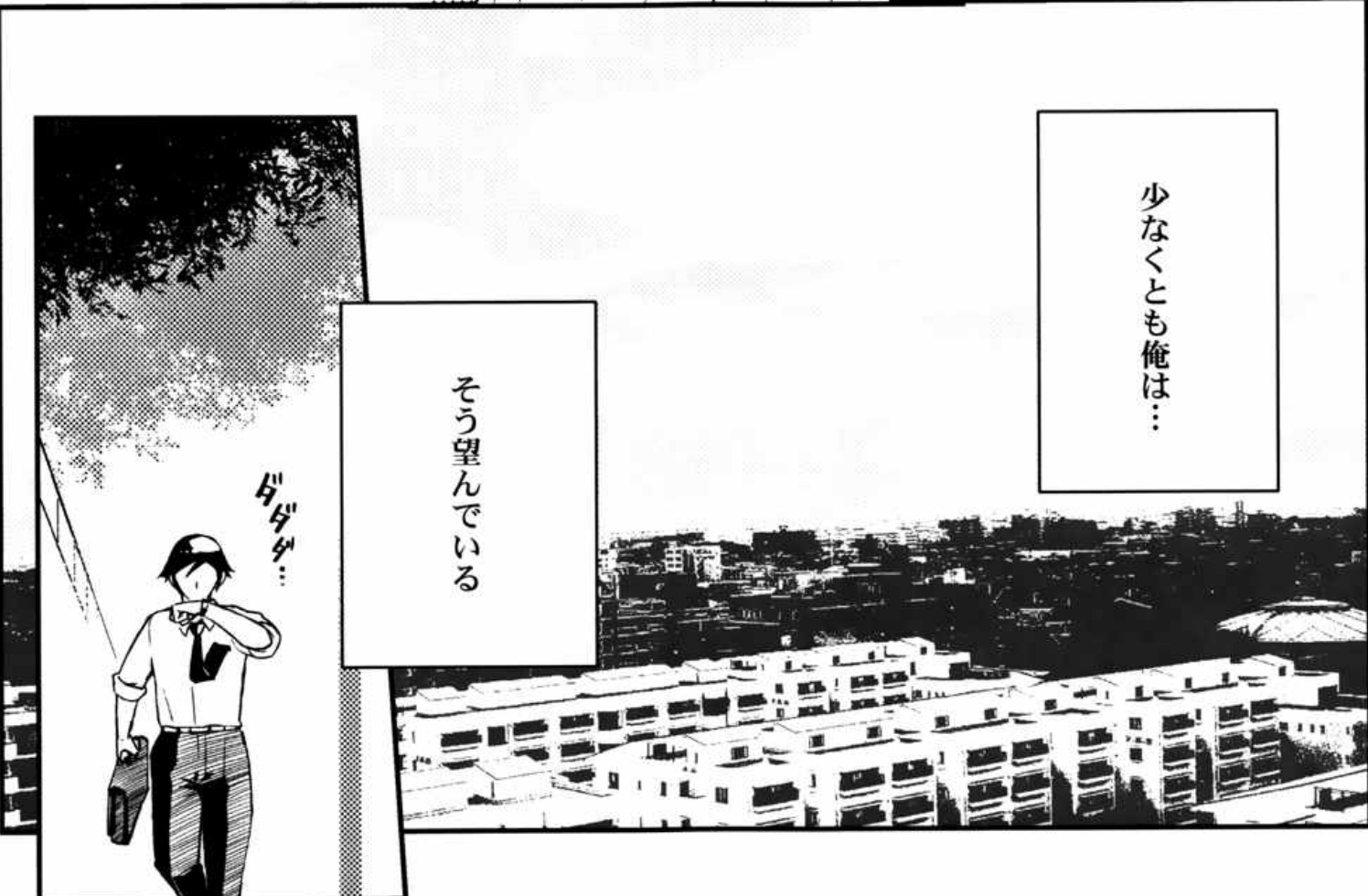
かみ



前より
強くなる

苦しみを
乗り越えて

新しく
築いた絆は



ガクガク...

そう望んでいる

少なくとも俺は...





よかった…

ガ…

ちい
ちい

Ava:



お前のために…

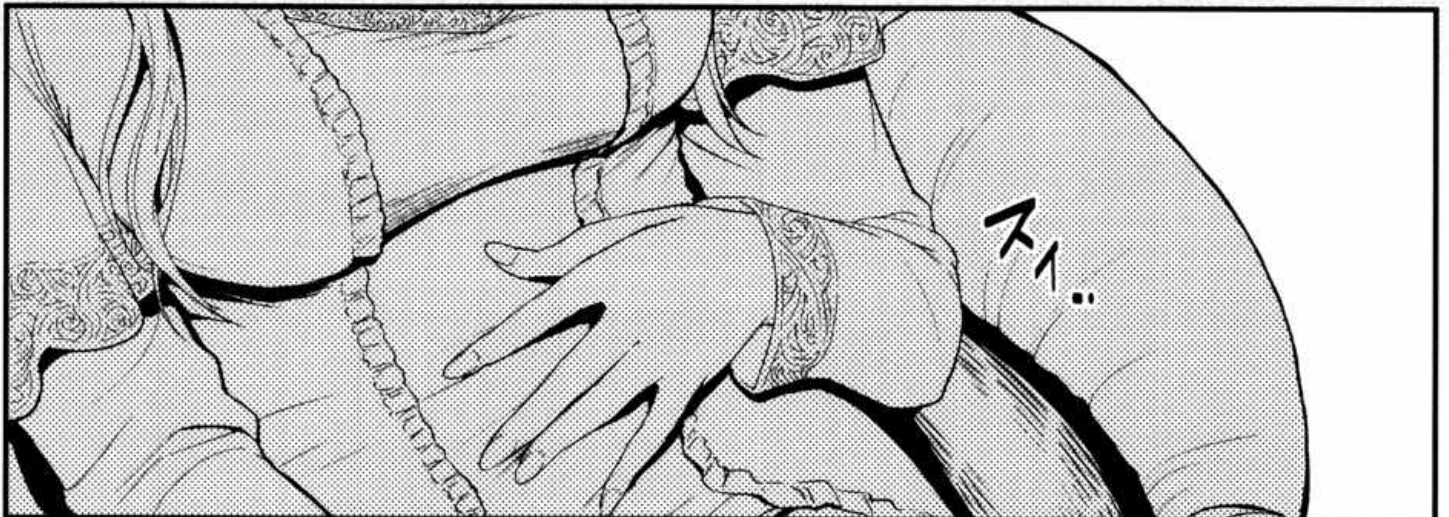
怒ってくれる
もう一人の男が
いたんだ…



ね？



ん
…





■おわり■

■高坂桐乃

まったく…こんなにキスして…
ホテルに入るまで待たないの？

ふん…
兄貴の上も下も待ち切れないみたい♡



あぁ♥
こんな格好で見られたら…

気持ちいい…

あぁ♥



■五更瑠璃

本当にいやらしいおちんちんね…

奥さんが帰る前に
お口で絞り出させようか♡

嫌だ
お洋服に付いちちゃった…



おもちゃのように挿れられて……

子宮に刻印を残された……
この体はもうあなたから離れないわ……



■新垣あやせ



そう…あそぶよ…

ちゃんと舐めなさい
お兄さん♥

どうせ私も桐乃の代替品だろう…

■ 榎島沙織

やっと拙者を見てくれましたね
京介氏…

拙者の体で思う存分に甘えてください♥

心配しないで
主人に言いませんから…



シリーズは最終回になりました。
だいぶ長くなってしまって、本当にすみませんでした。
色々なエンディングを考えまして、全滅となるBad Endも考えたことがあります。
最後はやっぱりこの兄妹に救いを与えたく、何かを抱え、
希望を持ちながら人生を歩んでいくと考えているので、このエンディングを描きました。
作者としてワガママと言ってもいいでしょう。
皿まみれのエンディングなんてやっぱ鬱すぎます(笑)

最後まで読んでくださって、誠にありがとうございました。
今後共よろしくお願い致します。



十年後の人生相談

発行者:華容道

作者:松果

初版:DEC 2015

印刷:栄光印刷

Pixiv:95808

Blog:<http://ericchsieh.blogspot.tw/>

E-mail:ericchsieh94@gmail.com

十年後の人生相談

PRESENT BY
華容道
DEC 2015

